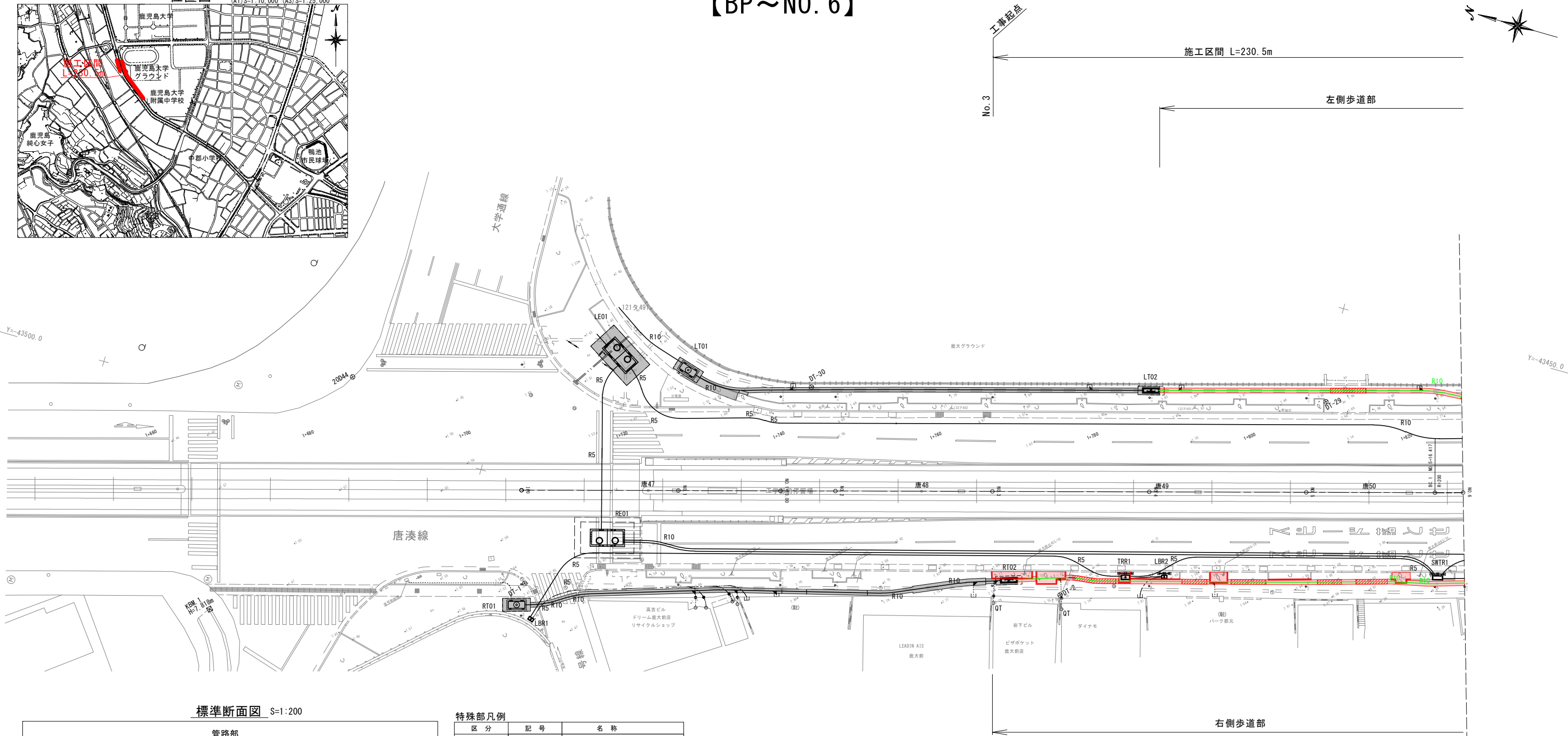
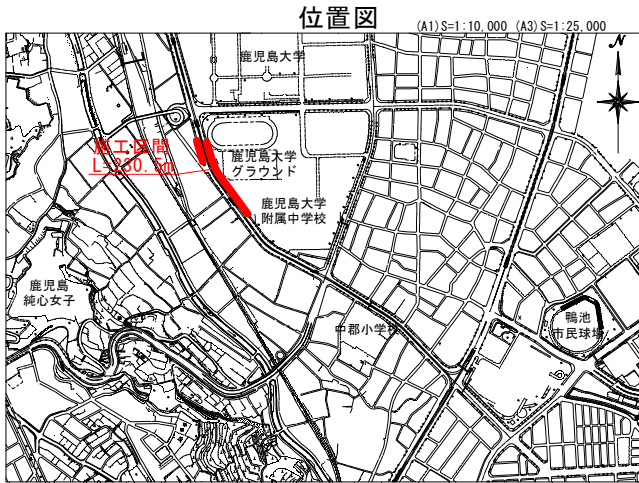
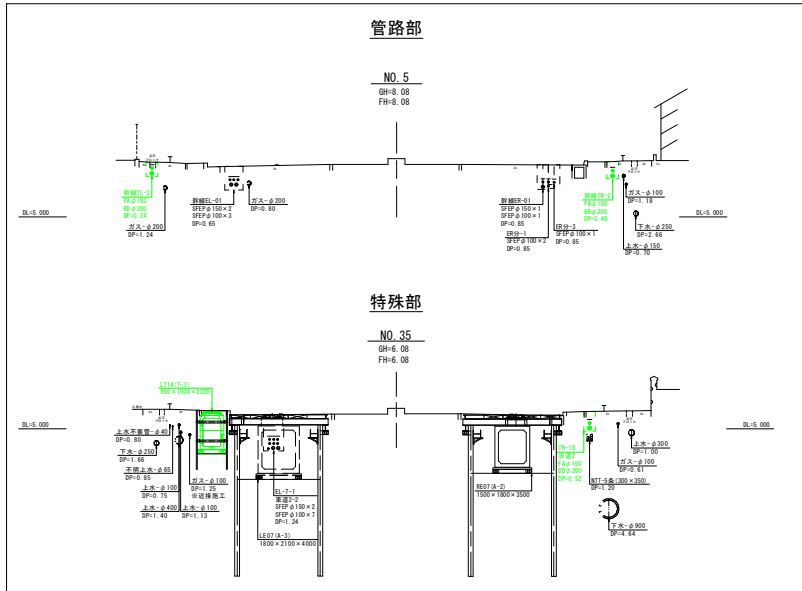


唐湊線（郡元工区）電線共同溝設置工事（その４） 計画平面図（2-1） (A1)S=1:250 (A3)S=1:500
【BP～N0.6】



標準断面図 S=1:200



特殊部凡例

区分	記号	名称
電力系		A-2マンホール 1500×1800×3500
		A-3マンホール 1800×2100×4000
		A-3特1マンホール 1800×2100×4700
		機器用ハンドホール 680×800×1560 (SWM用)
		機器用ハンドホール 420×450×1200 (SWT用)
		機器用ハンドホール 470×800×1000 (TR用)
通信系		T-1 (特殊部Ⅱ型横断用) (車道) 1400×1800×3000
		T-2 (特殊部Ⅱ型横断用) (歩道) 950×1400×3000
		T-3 (特殊部Ⅱ型起点用) (歩車道) 950×1500×2200
		T-4 (通信接続用) (歩道) 500×1050×2000
		通信用ハンドホール 1400×800×1320
		通信用ハンドホール 1400×800×1320

数量総括表

工 程	名 称	単位	当初	数量
管路工	通信 供用FA管 φ150	m	265.7	
	ボディ管 φ200	m	265.7	
特殊部設置工	通信 T-2マンホール	基	2	
	通信 T-4ハンドホール	基	2	
緑石工	地先境界ブロック(再設置)	m	67.9	
	歩道舗装 乗入Ⅰ型	m2	15.3	
舗装工	歩道舗装	m2	204.9	
	歩道舗装 乗入Ⅰ型	m2	15.3	
安全施設工	視覚障がい者誘導用標示	m	131.2	
	横断防止柵	m	74.4	

管路工

通信 供用FA管 φ150 L=67.1m, ボディ管 φ200 L=67.1m

緑石工



地先境界ブロック(再設置) L=30.8m

舗装工

歩道舗装 A=35.1m², 歩道舗装 乗入Ⅰ型 A=12.5m²

安全施設工

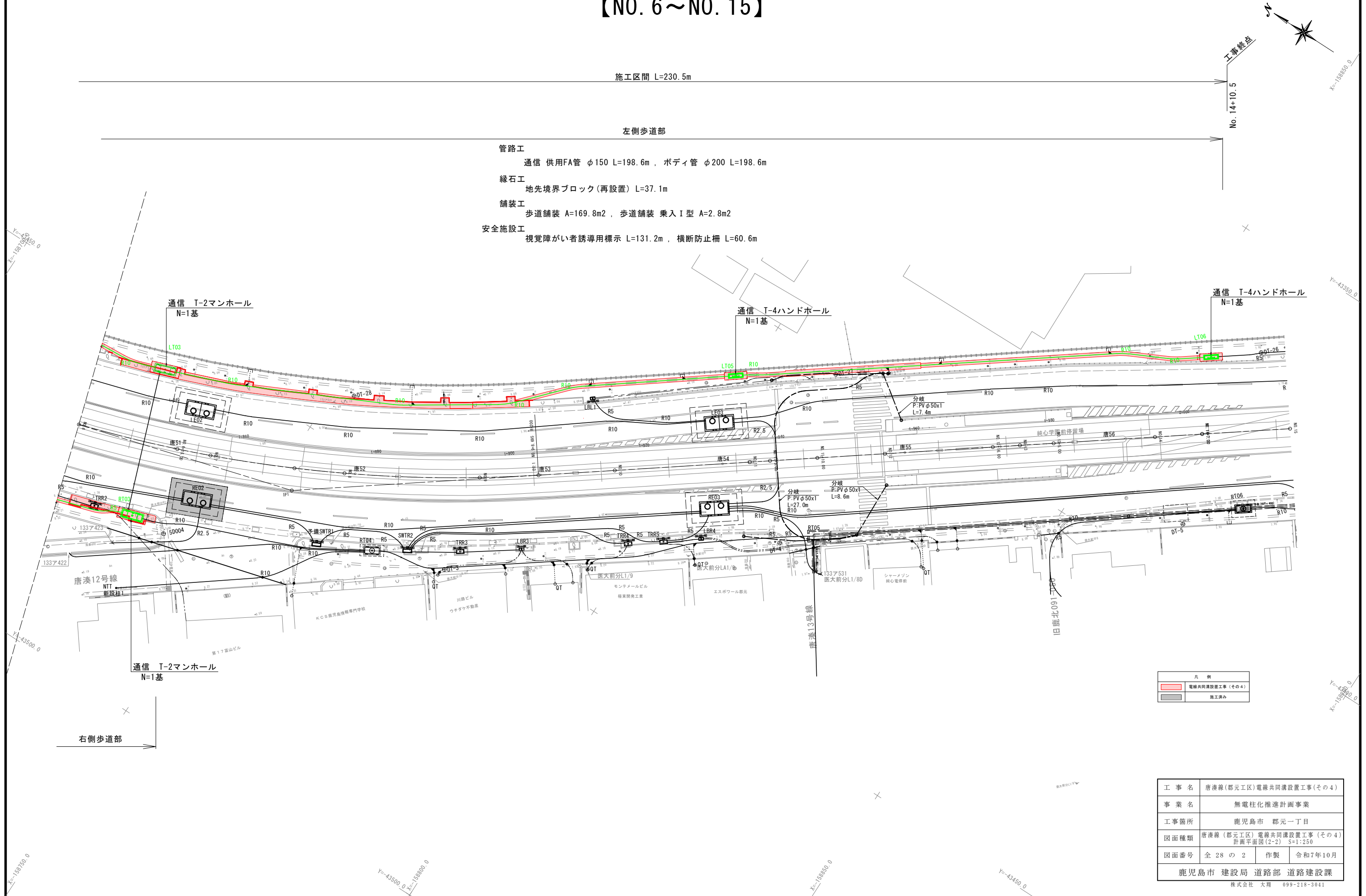
横断防止柵 L=13.8m

凡 例	
	電線共同溝設置工事（その４）
	施工済み

工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)
事 業 名	無電柱化推進計画事業
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目
図面種類	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4) 計画平面図(2-1) S=1:250
図面番号	全 28 の 1 作製 令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課	
株式会社 大翔 099-218-3041	

唐湊線（郡元工区）電線共同溝設置工事（その4） 計画平面図（2-2）
【NO. 6～NO. 15】

(A1) S=1:250 (A3) S=1:500



- 管路工
通信 供用FA管 φ150 L=198.6m , ボディ管 φ200 L=198.6m
- 縁石工
地先境界ブロック(再設置) L=37.1m
- 舗装工
歩道舗装 A=169.8m² , 歩道舗装 乗入I型 A=2.8m²
- 安全施設工
視覚障がい者誘導用標示 L=131.2m , 横断防止柵 L=60.6m

凡 例	
	電線共同溝設置工事（その4）
	施工済み

工 事 名	唐湊線（郡元工区）電線共同溝設置工事（その4）		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	唐湊線（郡元工区）電線共同溝設置工事（その4） 計画平面図（2-2） S=1:250		
図面番号	全 28 の 2	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			
株式会社 大翔 099-218-3041			

配線計画平面図(2-1)
【BP～NO.6】

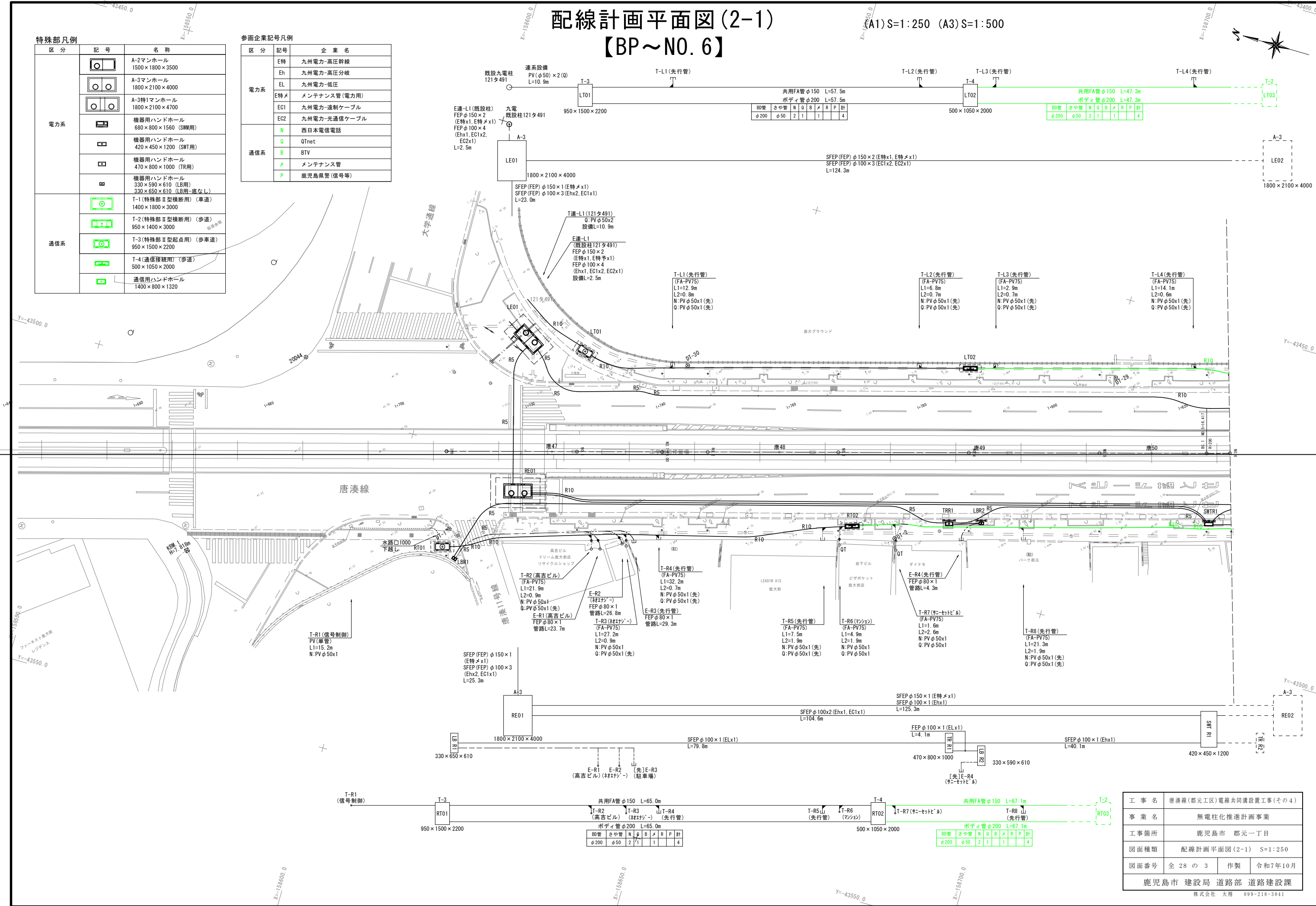
(A1) S=1:250 (A3) S=1:500

特殊部凡例

区分	記号	名称
電力系		A-2マンホール 1500×1800×3500
		A-3マンホール 1800×2100×4000
		A-3特1マンホール 1800×2100×4700
		機器用ハンドホール 680×800×1560 (SWM用)
		機器用ハンドホール 420×450×1200 (SWT用)
		機器用ハンドホール 470×800×1000 (TR用)
		機器用ハンドホール 330×590×610 (LB用) 330×650×610 (LB用-底なし)
通信系		T-1 (特殊部Ⅱ型機断用) (車道) 1400×1800×3000
		T-2 (特殊部Ⅱ型機断用) (歩道) 950×1400×3000
		T-3 (特殊部Ⅱ型起点用) (歩車道) 950×1500×2200
		T-4 (通信接続用) (歩道) 500×1050×2000
		通信用ハンドホール 1400×800×1320

参画企業記号凡例

区分	記号	企業名
電力系	E特	九州電力-高圧幹線
	Eh	九州電力-高圧分岐
	EL	九州電力-低圧
	E特メ	メンテナンス管(電力用)
	EC1	九州電力-遠制御ケーブル
通信系	EC2	九州電力-光通信ケーブル
	N	西日本電信電話
	Q	QNet
	B	BTV
	M	メンテナンス管

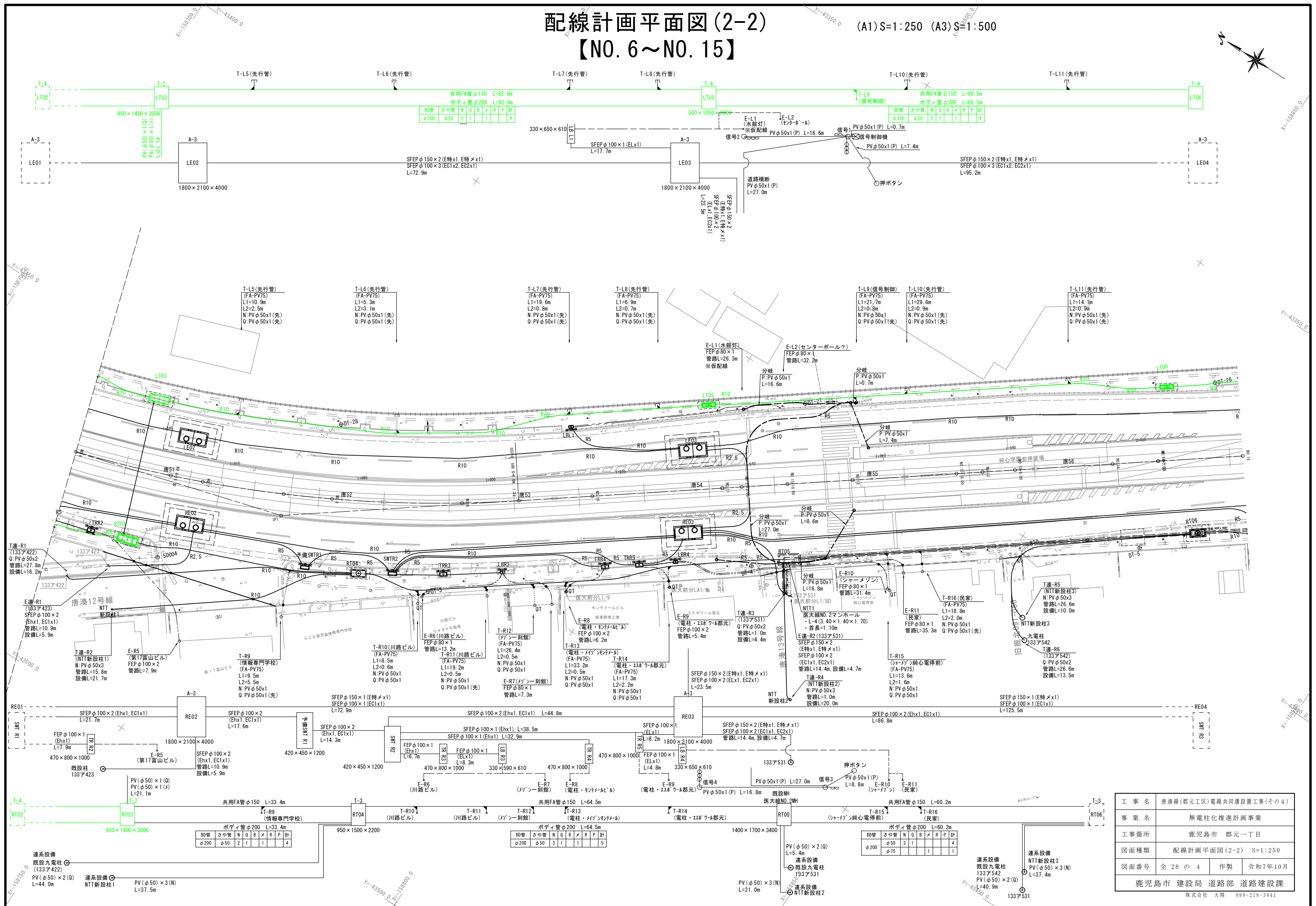


工事名	唐湊線(部元工区)電線共同溝設置工事(その4)
事業名	無電柱化推進計画事業
工事箇所	鹿児島市 部元一丁目
図面種類	配線計画平面図(2-1) S=1:250
図面番号	全 28 の 3
作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課	

配線計画平面図(2-2)

【NO. 6~NO. 15】

(A1) S=1:250 (A3) S=1:500

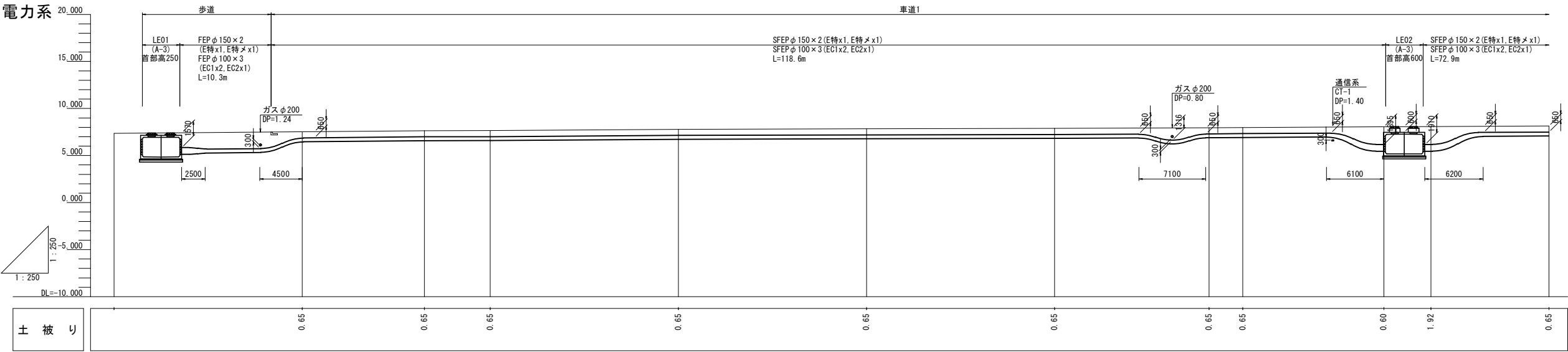


工 事 名	唐湊(元元区)電線共同溝設置工事(その4)
事 業 名	無電柱化推進計画事業
工事箇所	鹿児島市 元元一丁目
図面種類	配線計画平面図(2-2) S=1:250
図面番号	全 28 の 4
作 製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課	

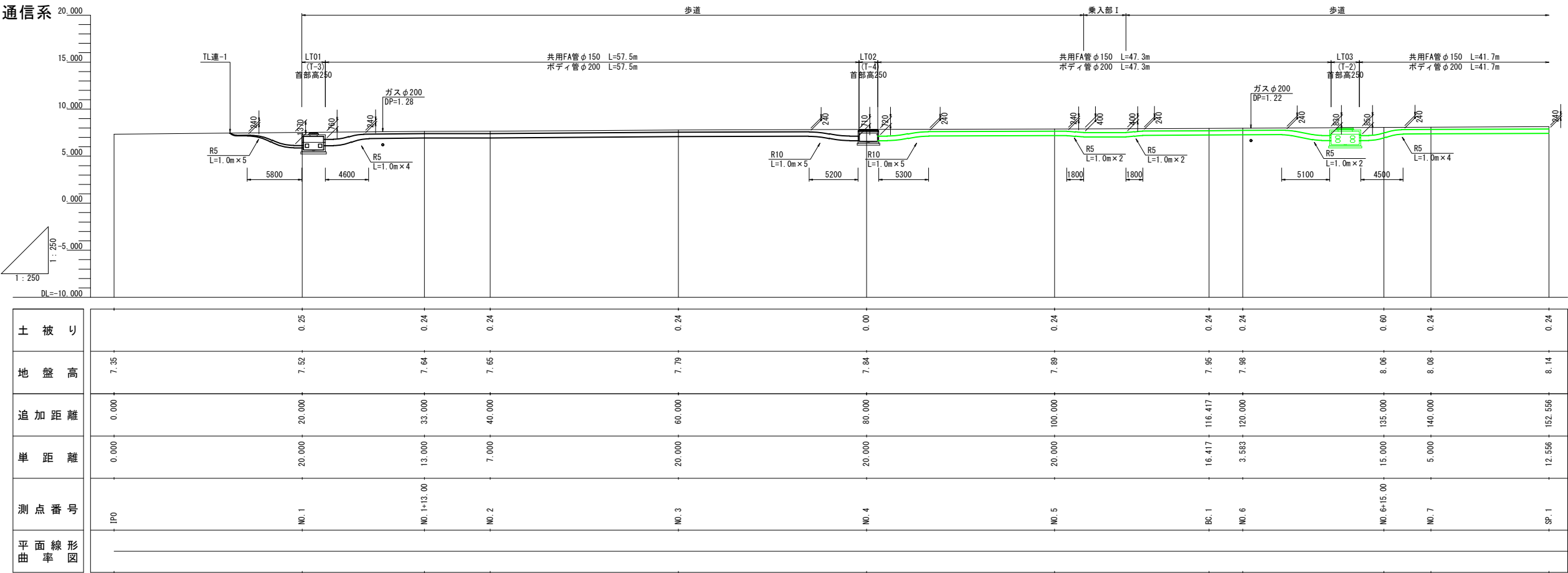
縦断図(2-1)

(A1) S=1:250 (A3) S=1:500

(左側)



特殊部凡例		
区 分	記 号	名 称
電力系		A-2マンホール 1500×1800×3500
		A-3マンホール 1800×2100×4000
		A-3特1マンホール 1800×2100×4700
		機器用ハンドホール 680×800×1560 (SMM用)
		機器用ハンドホール 420×450×1200 (SWT用)
		機器用ハンドホール 470×800×1000 (TR用)
		機器用ハンドホール 330×590×610 (LB用)
		330×650×610 (LB用-底なし)



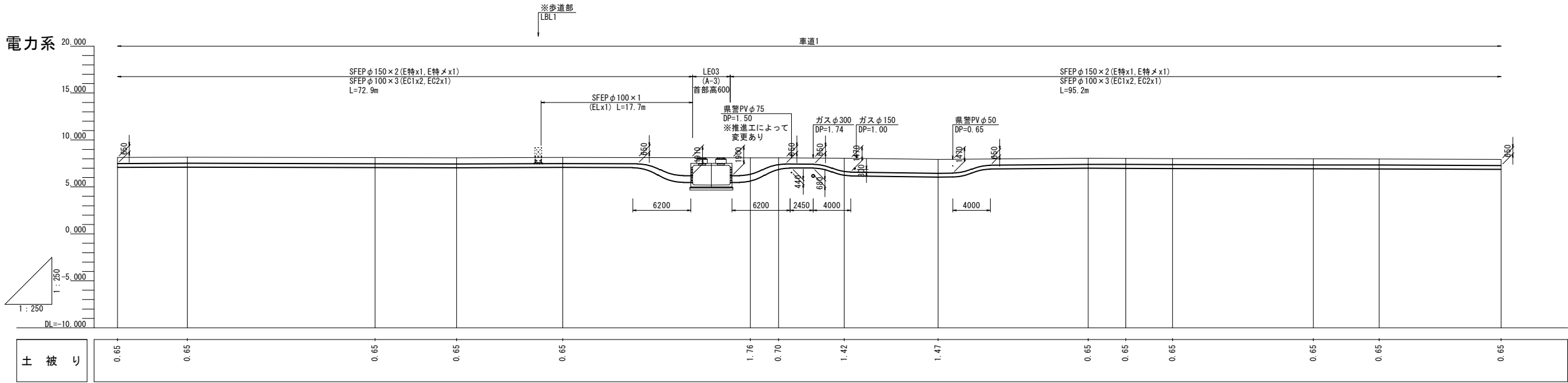
特殊部凡例		
区 分	記 号	名 称
通信系		T-1(特殊部Ⅱ型横断用)(車道) 1400×1800×3000
		T-2(特殊部Ⅱ型横断用)(歩道) 950×1400×3000
		T-3(特殊部Ⅱ型起点用)(歩車道) 950×1500×2200
		T-4(通信接続用)(歩道) 500×1050×2000
		通信用ハンドホール 1400×800×1320

工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	縦断図(2-1)左側 S=1:250		
図面番号	全 28 の 5	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			
株式会社 大翔 099-218-3041			

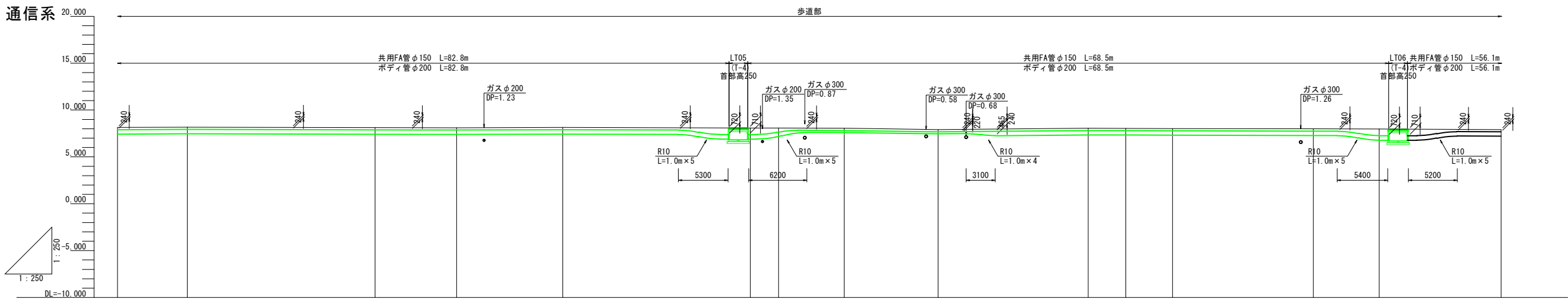
縦断図(7-2)

(A1) S=1:250 (A3) S=1:500

(左側)



特殊部凡例		
区 分	記 号	名 称
電力系		A-2マンホール 1500 × 1800 × 3500
		A-3マンホール 1800 × 2100 × 4000
		A-3特1マンホール 1800 × 2100 × 4700
		機器用ハンドホール 680 × 800 × 1560 (SWM用)
		機器用ハンドホール 420 × 450 × 1200 (SWT用)
		機器用ハンドホール 470 × 800 × 1000 (TR用)
		機器用ハンドホール 330 × 590 × 610 (LB用) 330 × 650 × 610 (LB用-底なし)



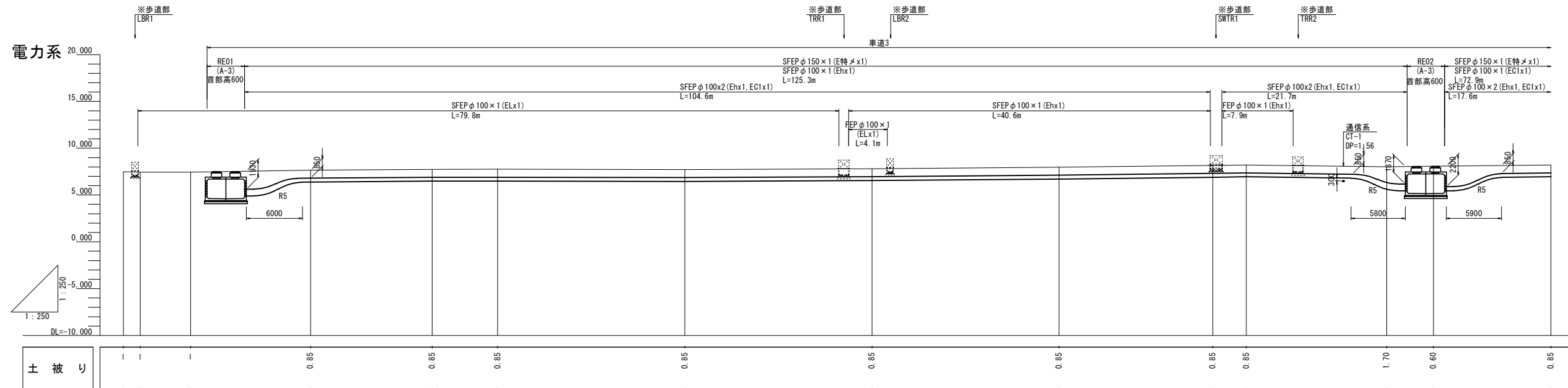
特殊部凡例		
区 分	記 号	名 称
通信系		T-1 (特殊部Ⅱ型横断用) (車道) 1400 × 1800 × 3000
		T-2 (特殊部Ⅱ型横断用) (歩道) 950 × 1400 × 3000
		T-3 (特殊部Ⅱ型起点用) (歩車道) 950 × 1500 × 2200
		T-4 (通信接続用) (歩道) 500 × 1050 × 2000
		通信用ハンドホール 1400 × 800 × 1320








土 被 り	0.24	0.24	0.59	0.24	0.24	0.71	0.45	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.72	0.24
地 盤 高	8.14	8.17	8.12	8.10	8.14	8.09	8.09	8.05	7.92	8.05	8.04	8.02	7.99	7.98	7.92		
追 加 距 離	152.556	160.000	180.000	188.695	200.000	220.000	223.000	230.000	240.000	256.000	260.000	265.000	280.000	287.000	300.000		
単 距 離	12.556	7.444	20.000	8.695	11.305	20.000	3.000	7.000	10.000	16.000	4.000	5.000	15.000	7.000	13.000		
測 点 番 号	SP.1	N0.8	N0.9	EC.1	N0.10	N0.11	N0.11+3.00	N0.11+10.00	N0.12	N0.12+16.00	N0.13	N0.13+5.00	N0.14	N0.14+7.00	N0.15		
平 面 線 形 曲 率 図																	

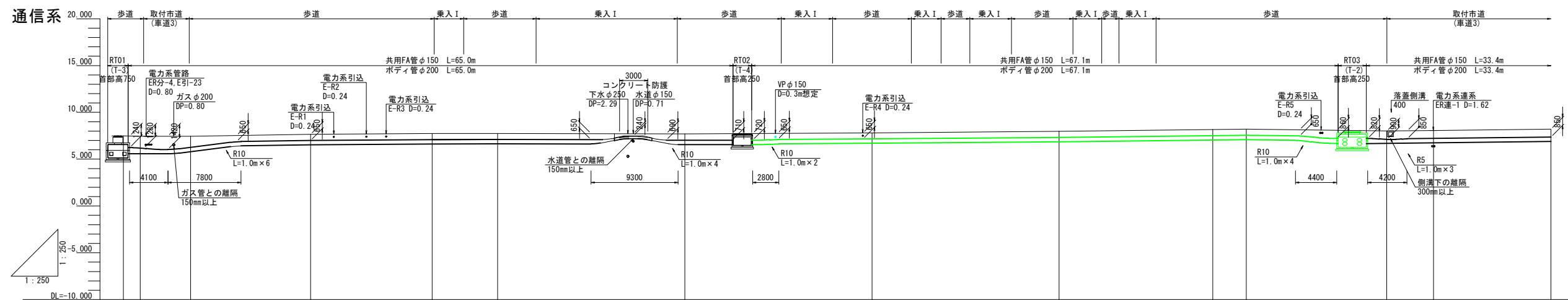
工 事 名	唐湊線(郡元区)電線共同溝設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	縦断図(2-2)左側 S=1:250		
図面番号	全 28 の 6	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			
株式会社 大翔 099-218-3041			






(右側)


(A3) $S=1:500$



特殊部凡例		
区 分	記 号	名 称
電力系		A-2マンホール 1500×1800×3500
		A-3マンホール 1800×2100×4000
		A-3特1マンホール 1800×2100×4700
		機器用ハンドホール 680×800×1560 (SW用)
		機器用ハンドホール 420×450×1200 (SWT用)
		機器用ハンドホール 470×800×1000 (TR用)
		機器用ハンドホール 330×590×610 (LB用) 330×650×610 (LB用-底なし)



特殊部凡例		
区 分	記 号	名 称
通 信 系		T-1 (特殊部Ⅱ型横断用) (車道) 1400 × 1800 × 3000
		T-2 (特殊部Ⅱ型横断用) (歩道) 950 × 1400 × 3000
		T-3 (特殊部Ⅱ型起点用) (歩車道) 950 × 1500 × 2200
		T-4 (通信接続用) (歩道) 500 × 1050 × 2000
		通信用ハンドホール 1400 × 800 × 1320

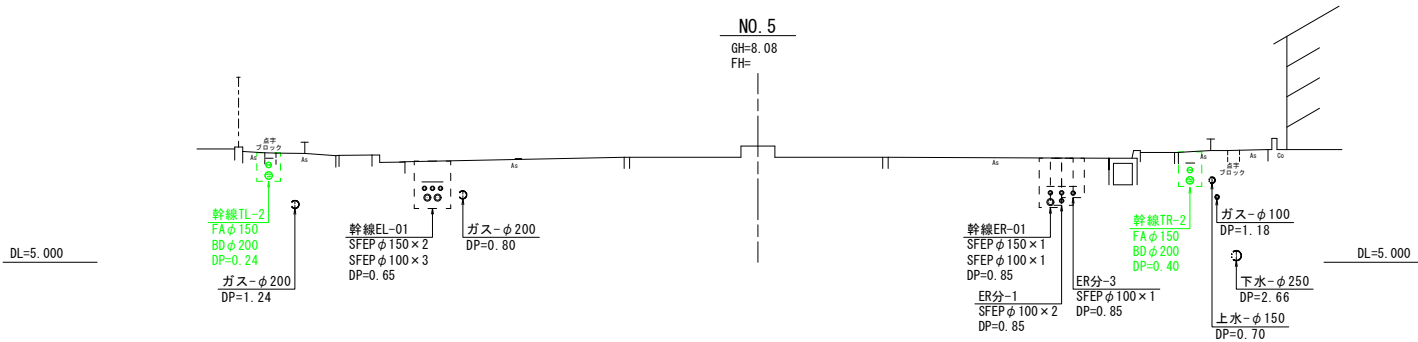
平面線形図	測点番号	単距離	追加距離	地盤高	土被り
	BP	0.000 1.800	0.000 1.800	7.49 7.45	0.75 1.21
		5.380	7.180	7.45	1.19
	NO. 1	12.820	20.000	7.65	0.65
	NO. 1+13.00	13.000	33.000	7.74	0.65
	NO. 2	7.000	40.000	7.75	0.65
	NO. 3	20.000	60.000	7.71	0.68
	NO. 4	20.000	80.000	7.81	0.65
	NO. 5	20.000	100.000	7.97	0.65
	BC. 1	16.417	116.417	8.16	0.65
	NO. 6	3.583	120.000	8.21	0.65
	NO. 6+15.00	15.000	135.000	8.01	0.90
	NO. 7	5.000	140.000	8.07	0.85
	SP. 1	12.556	152.556	8.21	0.85

工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)
事 業 名	無電柱化推進計画事業
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目
図面種類	縦断面(1-1)右側 S=1:250
図面番号	全 28 の 7 作製 令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課	
株式会社 大理 099-218-3041	

標準断面図

(A1) S=1:100 (A3) S=1:200

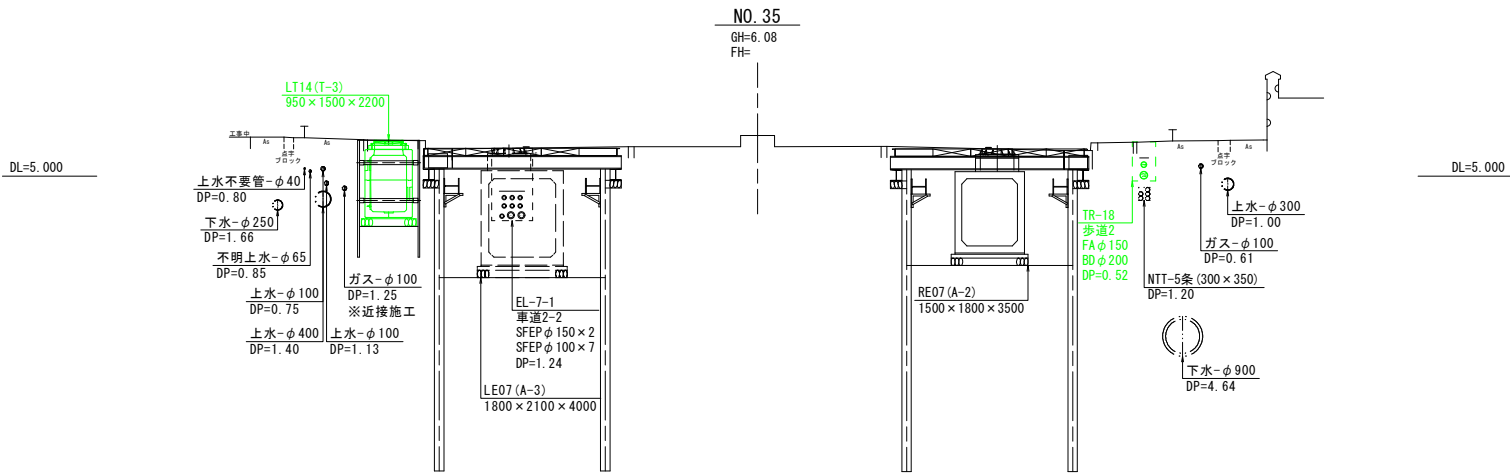
管路部



区分	記号	企業名	箇所	管径	条数	条数計	管路構造図
電力系	E	九州電力	単管	φ150	1	単管 φ150x2孔 φ100x3孔	
	E特メ	メンテナンス管		φ100	3		
				φ150	1		
区分	記号	企業名	箇所	管径	条数	条数計	管路構造図
通信系	N	NTT	ボディ管	φ50	2	ボディ管 φ200x1孔 サヤ管 φ50x4孔	
	Q	Qinet		φ50	1		
	メ	メンテナンス管		φ50	1		

区分	記号	企業名	箇所	管径	条数	条数計	管路構造図
電力系	E	九州電力	単管	φ100	1	単管 φ150x1孔 φ100x1孔	
	E特メ	メンテナンス管		φ150	1		
区分	記号	企業名	箇所	管径	条数	条数計	管路構造図
通信系	N	NTT	ボディ管	φ50	2	ボディ管 φ200x1孔 サヤ管 φ50x4孔	
	Q	Qinet		φ50	1		
	メ	メンテナンス管		φ50	1		

特殊部

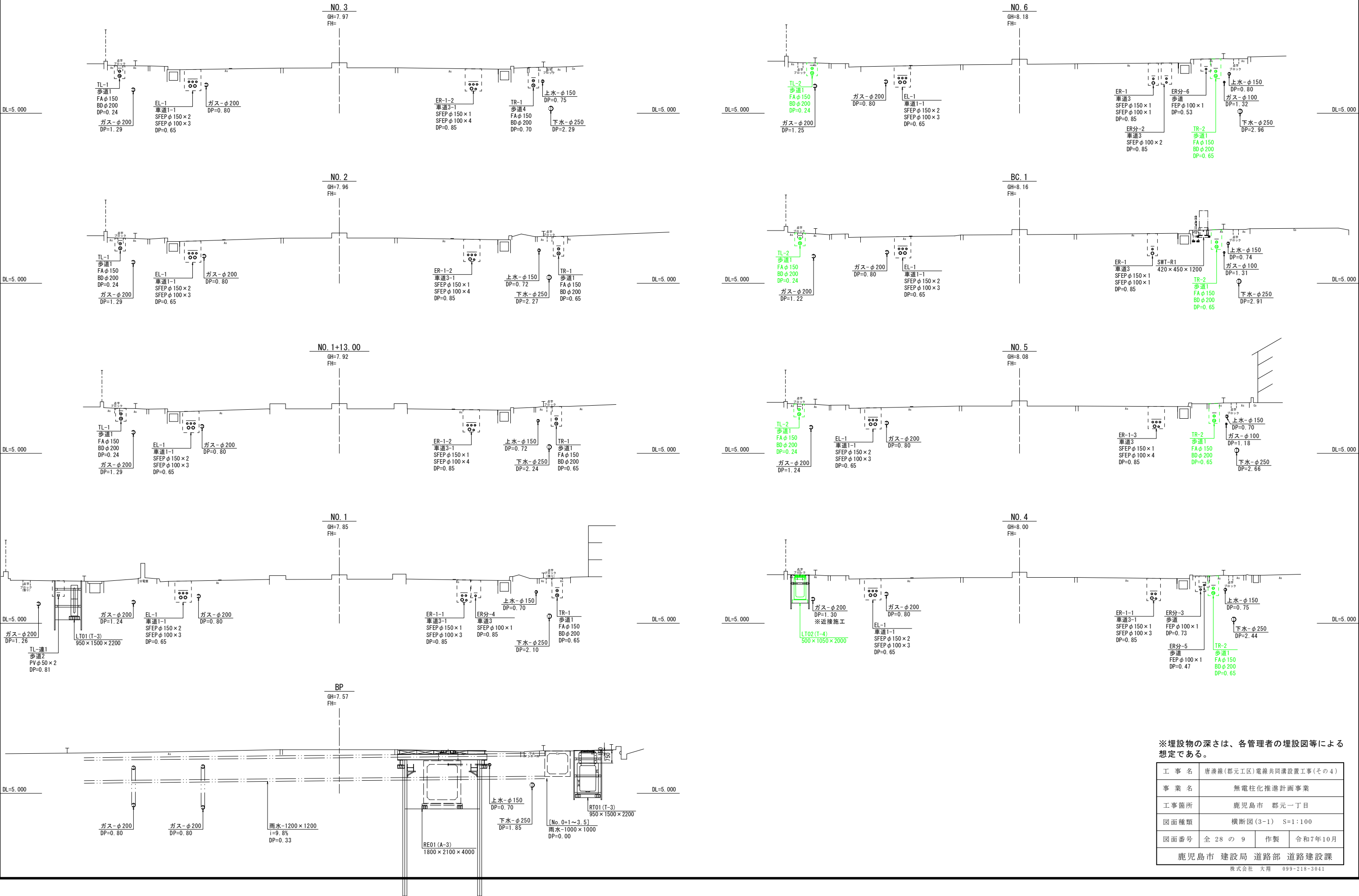


※埋設物の深さは、各管理者の埋設図等による想定である。

工事名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事業名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	標準断面図 S=1:100		
図面番号	全 28 の 8	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			

横断図(3-1)

(A1) S=1:100 (A3) S=1:200

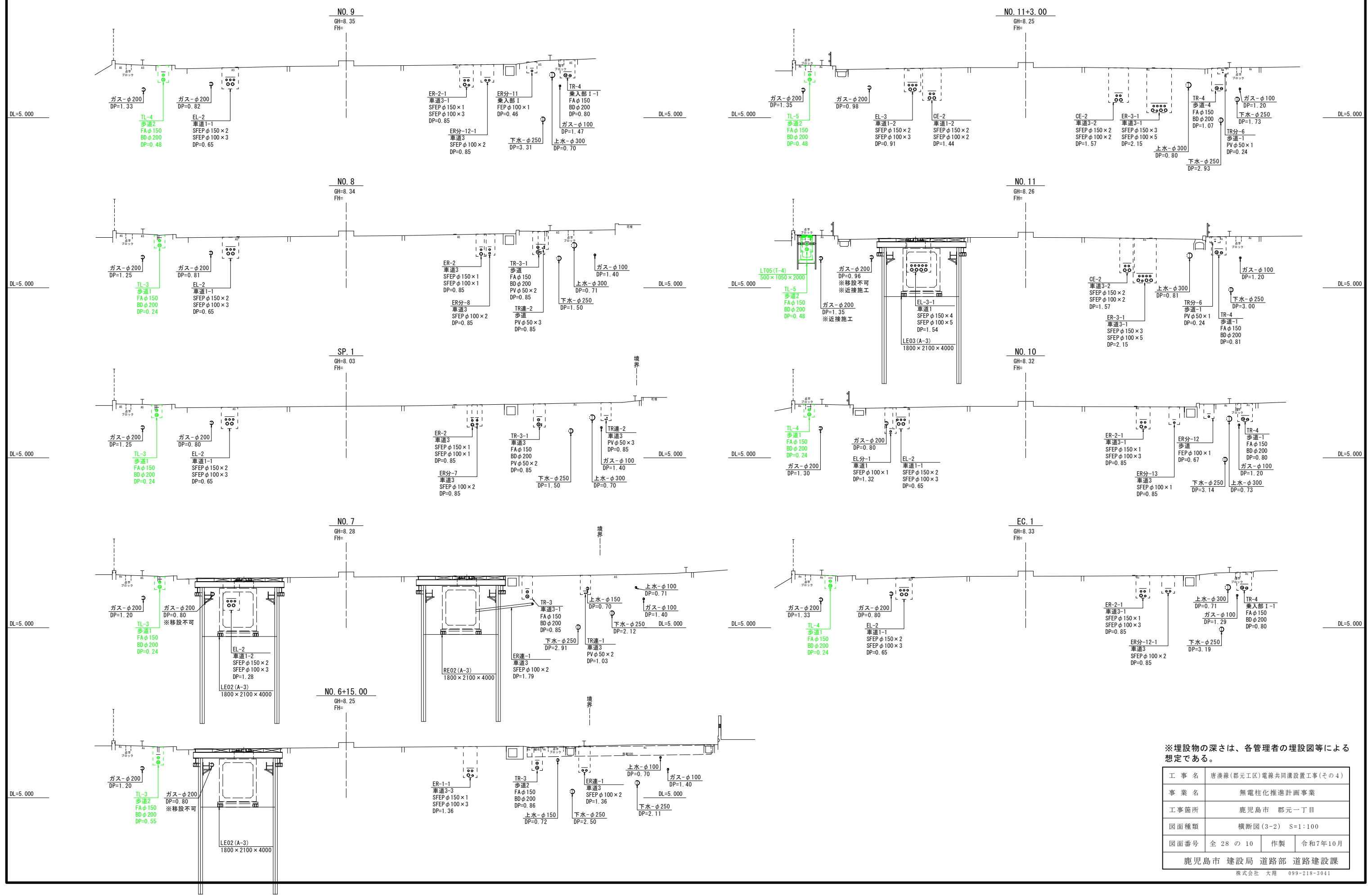


※埋設物の深さは、各管理者の埋設図等による
想定である。

工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	横断図(3-1) S=1:100		
図面番号	全 28 の 9	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			
株式会社 大翔 099-218-3041			

横断図(3-2)

(A1) S=1:100 (A3) S=1:200



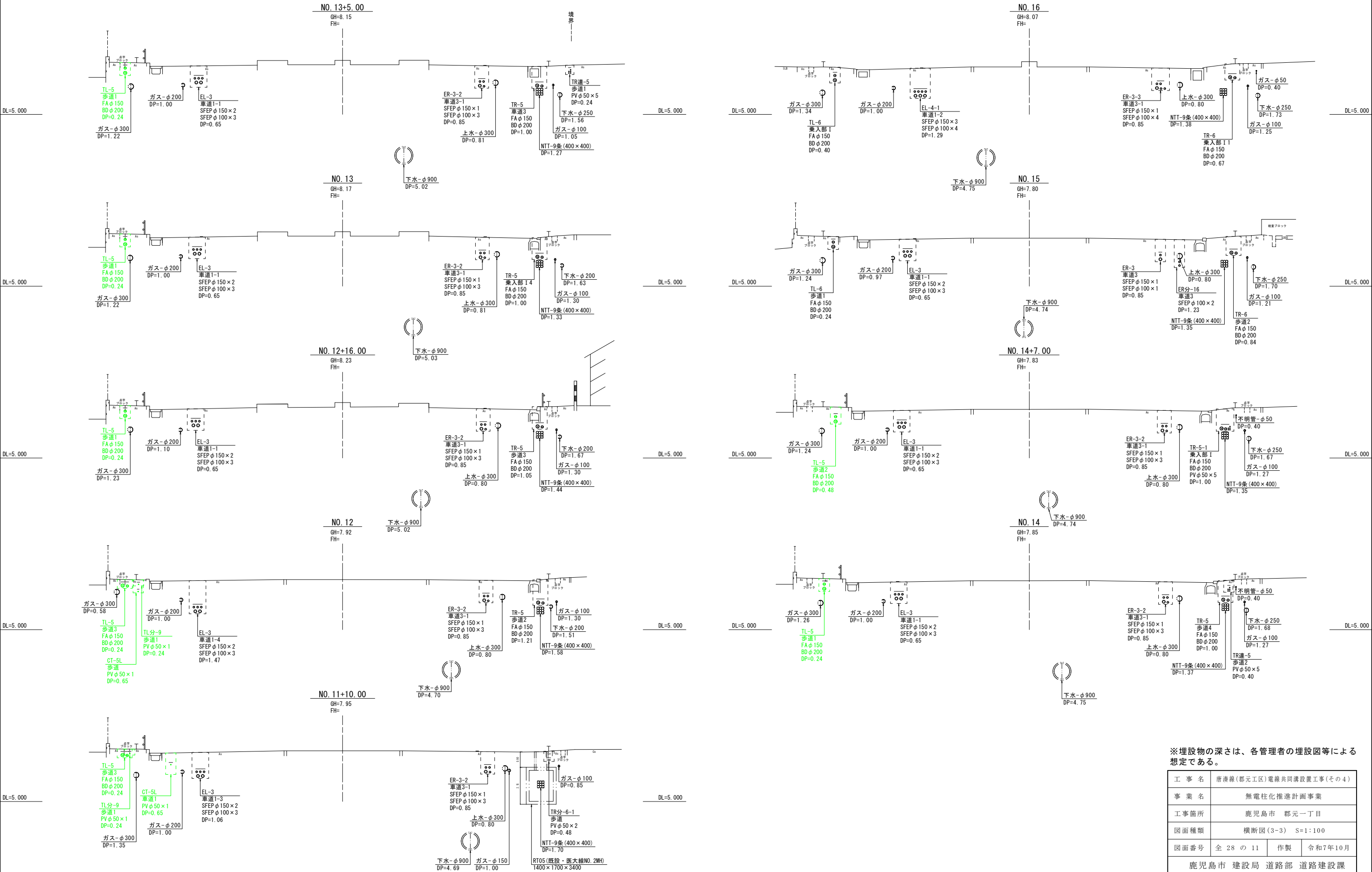
※埋設物の深さは、各管理者の埋設図等による想定である。

工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)
事 業 名	無電柱化推進計画事業
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目
図面種類	横断図(3-2) S=1:100
図面番号	全 28 の 10
作 製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課	

株式会社 大 99-218-3041

横断図(3-3)

(A1) S=1:100 (A3) S=1:200

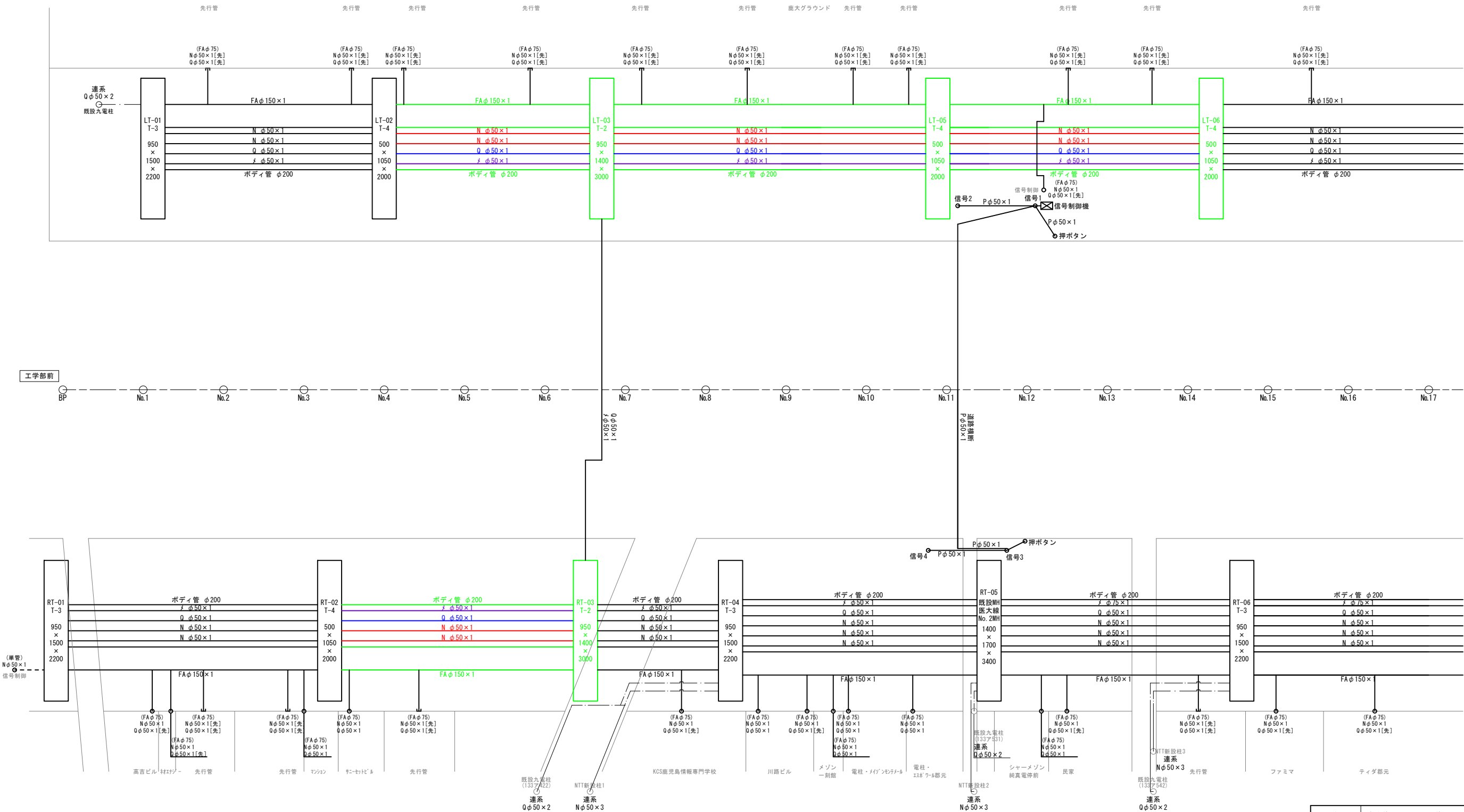


※埋設物の深さは、各管理者の埋設図等による想定である。

工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	横断図(3-3) S=1:100		
図面番号	全 28 の 11	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			
株式会社 大翔 099-218-3041			

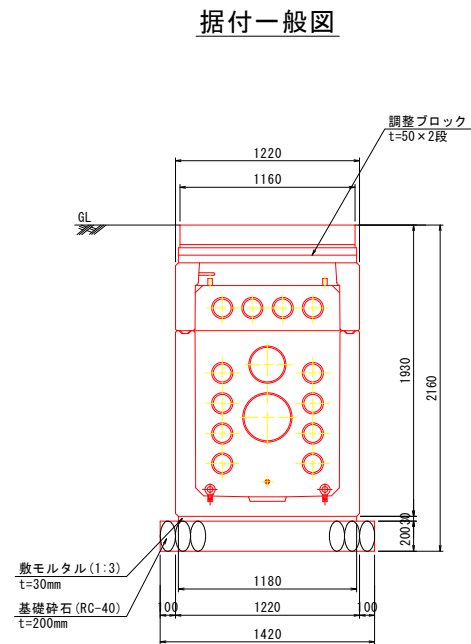
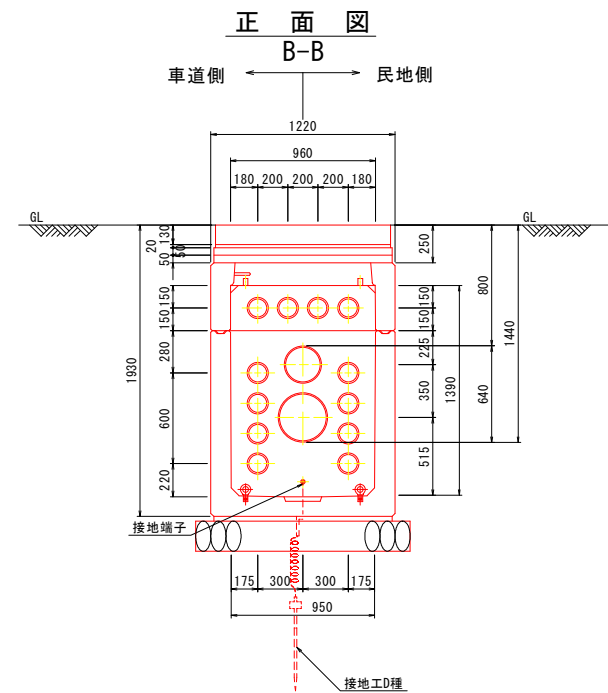
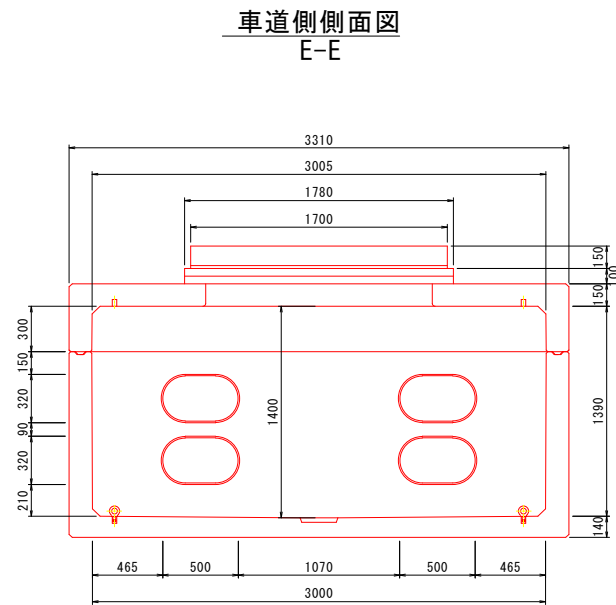
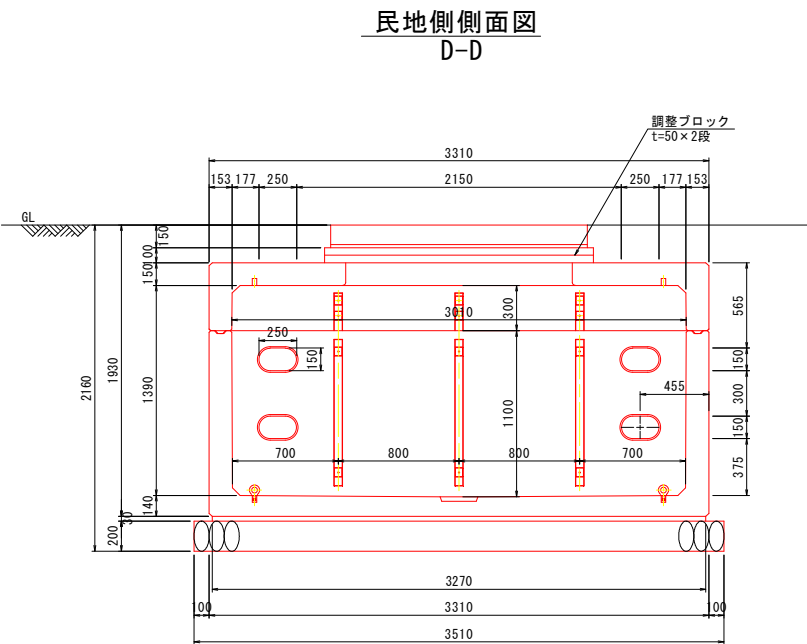
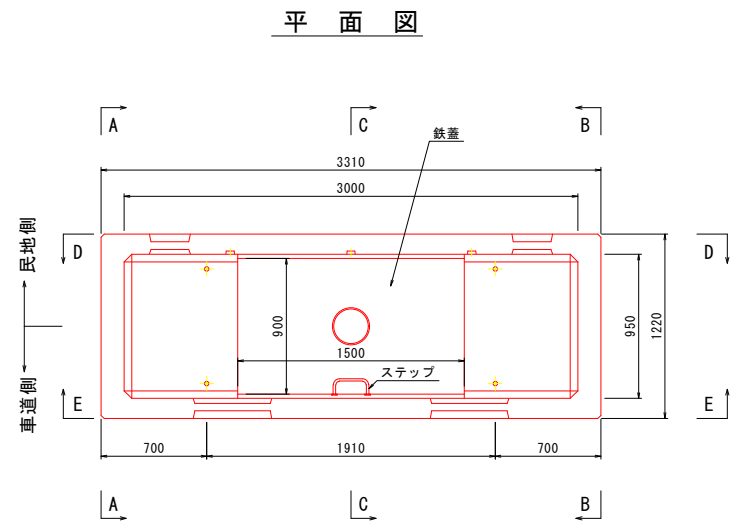
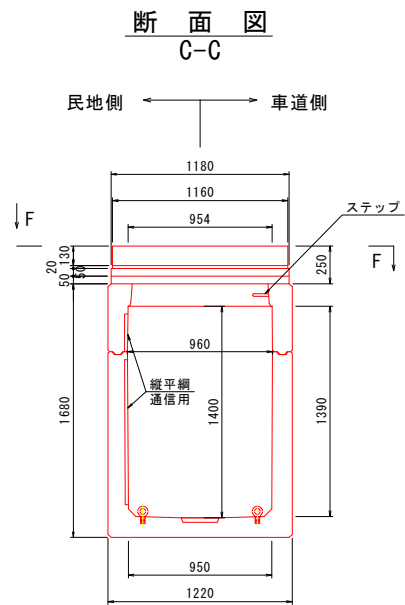
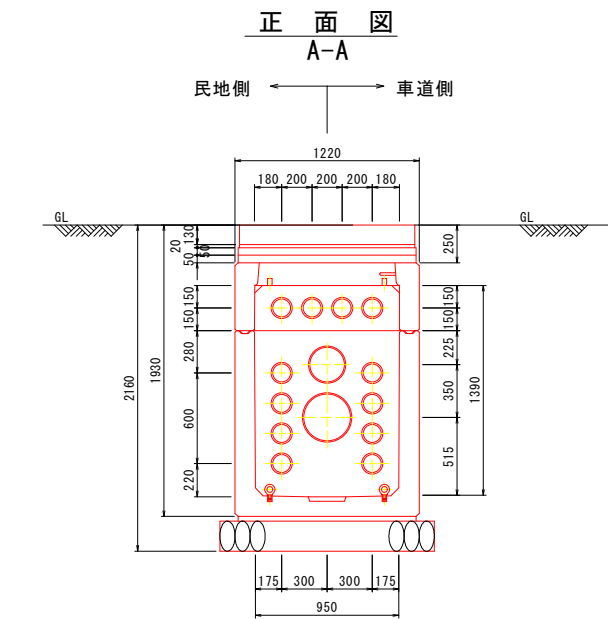
配管系統図
(通信系)

(A1) S=1:500 (A3) S=1:1000



工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	配管系統図(通信系) S=1:500		
図面番号	全 28 の 12	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			
株式会社 大翔 099-218-3041			

設計条件			
設計荷重	活荷重		245kN (T-25荷重)
	衝撃係数	歩 道	0.1
内空寸法 (幅×高×長)		950×1400×3000 mm	
土の単位重量		19kN/m3 (1.9tf/m3)	
土圧係数		0.5	
使用材料			
コンクリート		$\sigma = 49\text{N/mm}^2$	
鉄 筋		SD345	
鋼 材		SUS304, SS400 (メッキ加工)	



数 量 表		1箇所あたり	
種 目	規 格	計 算 式	数 量
基礎整正		$A=3.51 \times 1.42$	4.98
基礎砕石	t=200	$A=3.51 \times 1.42$	4.98
敷モルタル	1:3	$V=3.27 \times 1.18 \times 0.03$	0.12
マンホール	950×1400×3000	参考重量 W=6.27t	1.0
調整ブロック	t=50×2段	参考重量 W=0.078t	1.0
鉄 蓋	T-14	参考重量 W=0.31t	1.0
接 地 工	D種		1.0

※土工は、仮設工構造図で計上

設置箇所		
歩道部	首部高 H=250	LT03, RT03
車道部	—	—

接地工
D種
14mm2

※ 注 記
1) 通信系特殊部の設置箇所は、監督職員及び既存埋設管の管理事業者と協議の上、地下埋設物を確認の上、施工する事。

工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	通信系特殊部構造図(1) S=1:25		
図面番号	全 28 の 13	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			

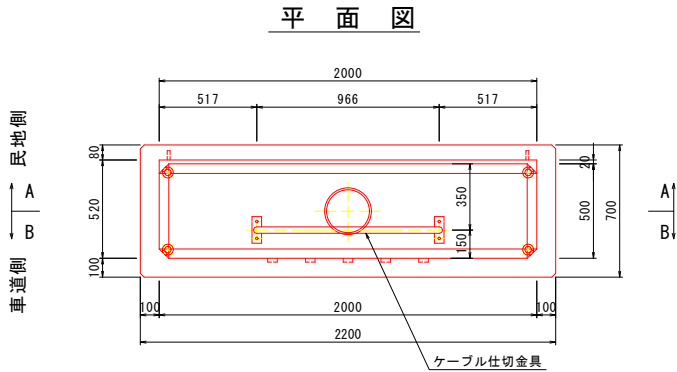
設計条件		
U 字 溝	設計荷重	活荷重 245kN (T-25荷重)
	衝撃係数	側壁:i=0, 底板:i=0.1
	構造形式	鉄筋コンクリート U形断面
	内空寸法 (幅×高×長)	500×1050×2000 mm
	土の単位重量	19kN/m ³ (1.9tf/m ³)
土	土の内部摩擦角	φ=30°
	使用材料	コンクリート σ=49N/mm ²
		鉄筋 SD345
蓋 版	設計荷重	活荷重 245kN (T-25荷重)
		衝撃係数 i=0.4
	使用材料	FCD600, FCD700

通信系特殊部構造図(2)
T-4型【一般接続用】(W500xH1050xL2000)

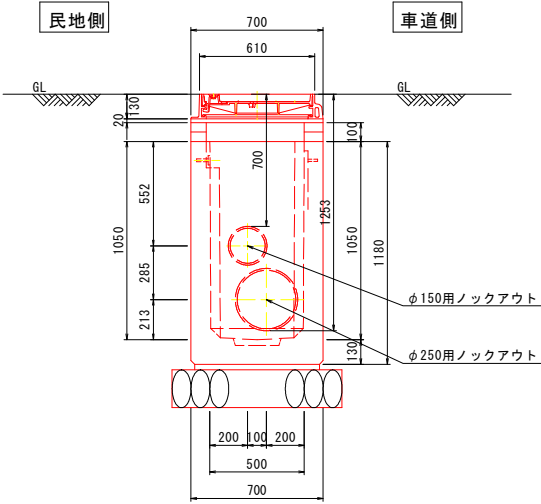
(A1) S=1:20 (A3) S=1:40

設置箇所		
歩道部	首部高 H=250	LT05, LT06
車道部	—	

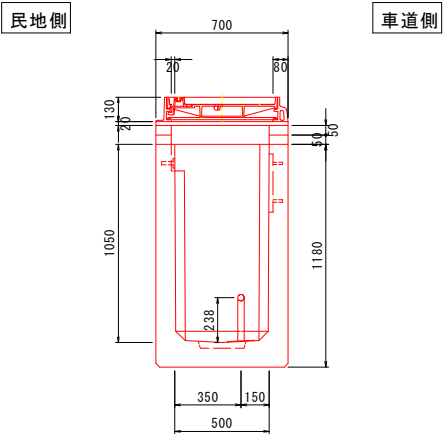
接地工
D種
14mm ²



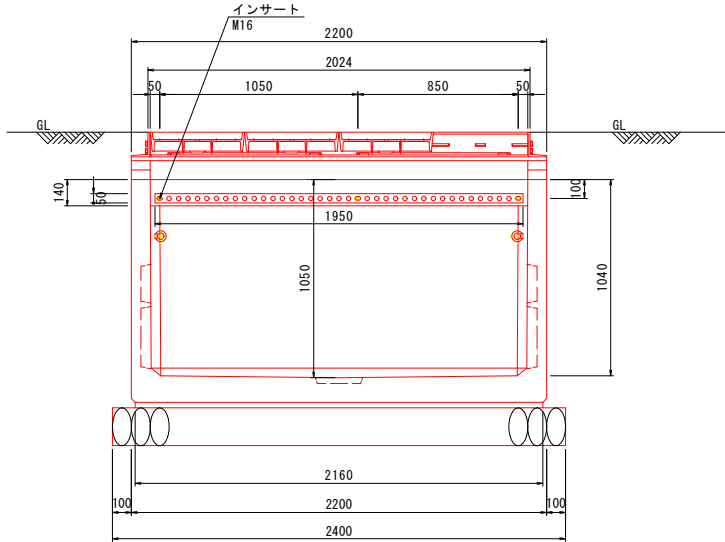
正面図



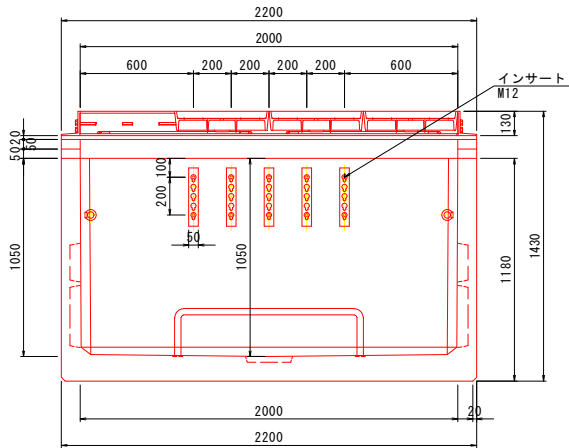
断面図



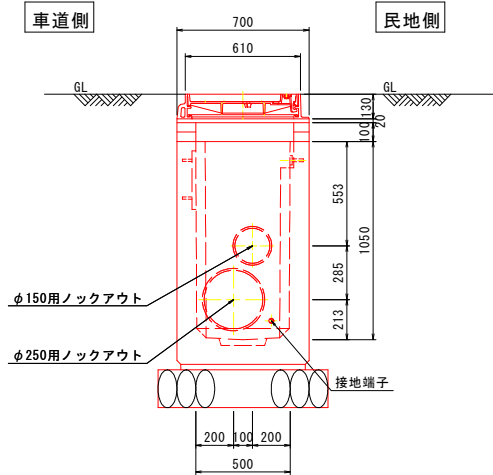
民地側側面図
A-A



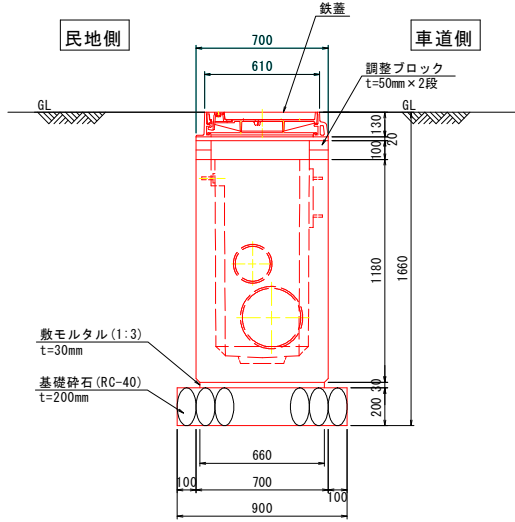
車道側側面図
B-B



正面図



据付一般図



数量表		1箇所あたり	
種目	規格	計算式	数量 単位
基面整正		A=2.40×0.90 = 2.16	2.16 m ²
基礎砕石	t=200	A=2.40×0.90 = 2.16	2.16 m ²
敷モルタル	1:3	V=2.16×0.66×0.03 = 0.04	0.04 m ³
ハンドホール	500×1050×2000	参考重量 W=1.92t	1.0 基
調整ブロック	t=50×2段	参考重量 W=0.05t	1.0 組
鉄蓋	T-25	参考重量 W=0.25t	1.0 組
接地工	D種		1.0 極

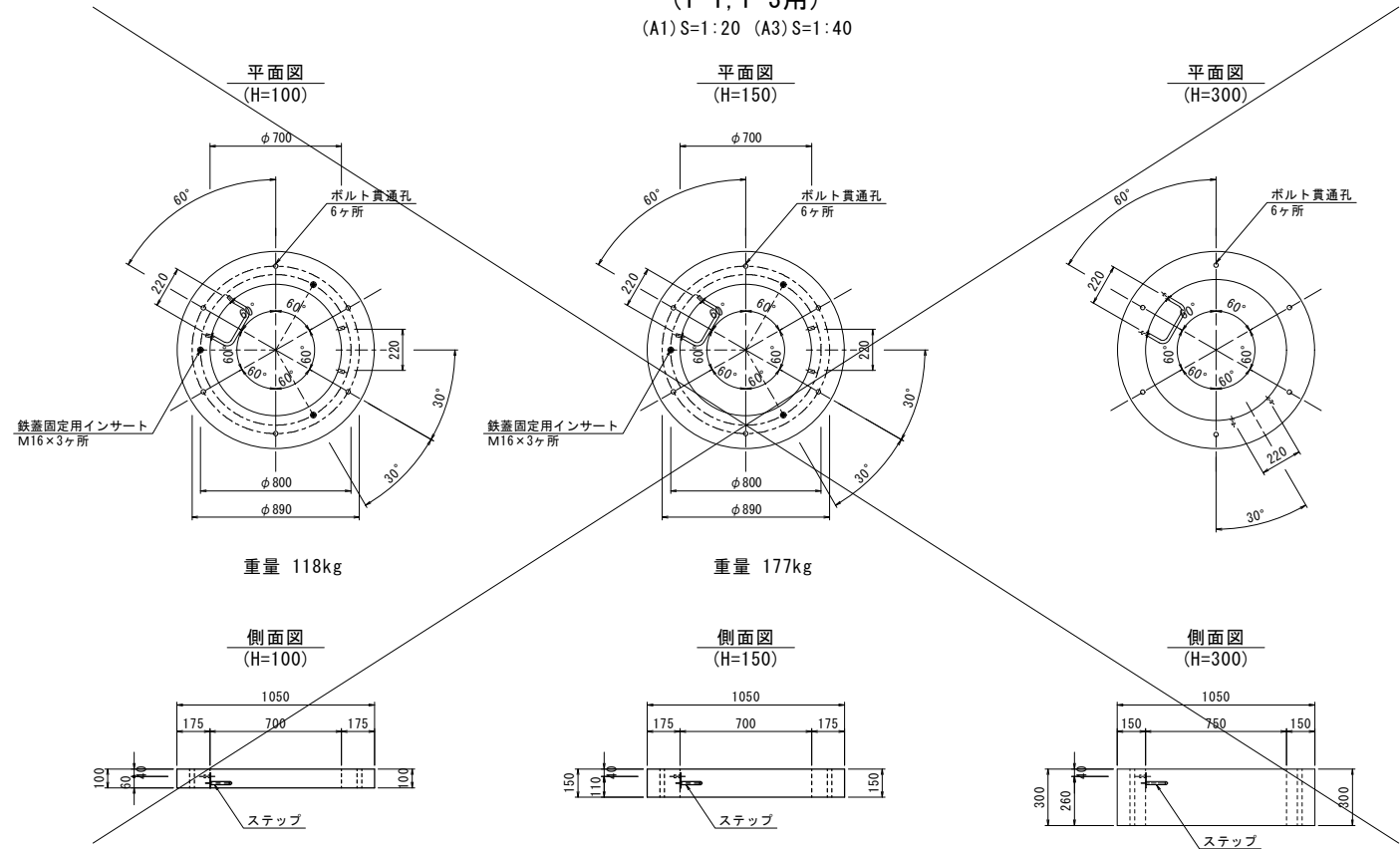
※土工は、仮設工構造図で計上

※ 注 記
1) 通信系特殊部の設置箇所は、監督職員及び既存埋設管の管理事業者と協議の上、地下埋設物を確認の上、施工する事。

工事名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事業名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	通信系特殊部構造図(2) S=1:20		
図面番号	全 28 の 14	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			

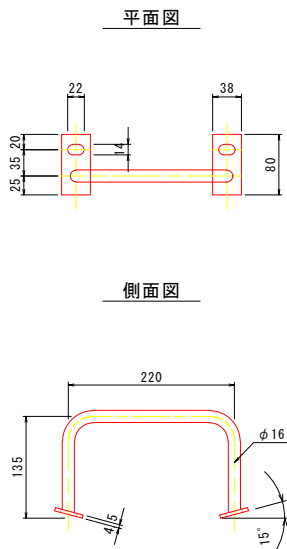
通信系特殊部構造図(3)
調整ブロック,ステップ

通信系特殊部用 $\phi 700$ 調整ブロック
(T-1, T-3用)
(A1) S=1:20 (A3) S=1:40



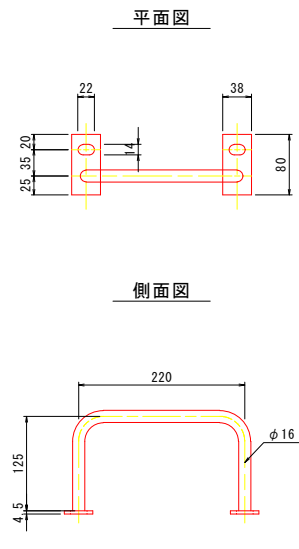
※本体と調整ブロックは、ボルトのほかエポキシ系樹脂で接合すること。

ステップ詳細図
(丸蓋用)
(A1) S=1:5 (A3) S=1:10



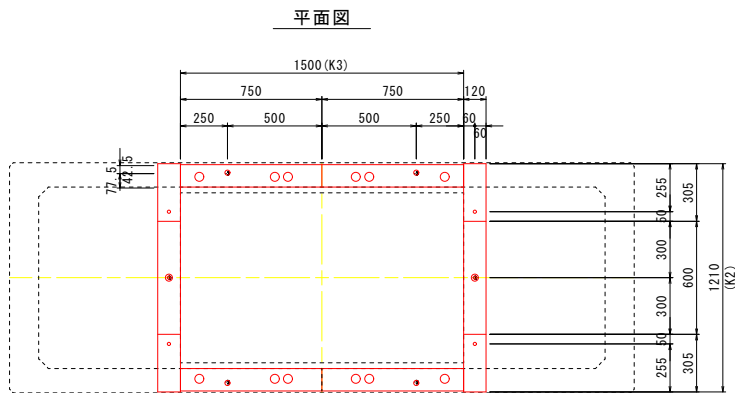
材 質 JIS G 3101 SS400 (一般構造用圧延鋼材)
表面処理 JIS H 3641 HDZ-55 (溶融亜鉛メッキ)

ステップ詳細図
(角蓋用)
(A1) S=1:5 (A3) S=1:10

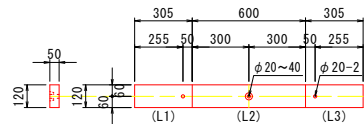


材 質 JIS G 3101 SS400 (一般構造用圧延鋼材)
表面処理 JIS H 3641 HDZ-55 (溶融亜鉛メッキ)

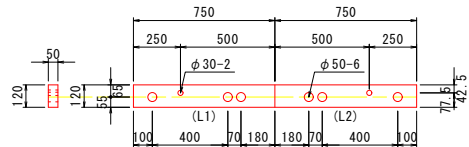
通信系特殊部用 調整ブロック
(T-2用)
(A1) S=1:20 (A3) S=1:40



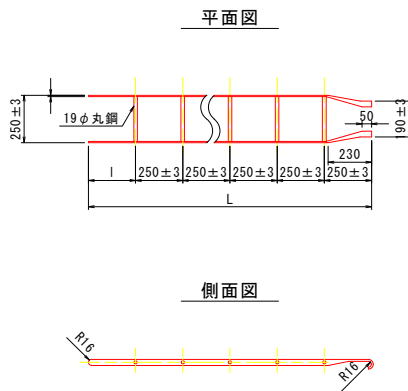
調整ブロックK2 (L=1210) 950用



調整ブロックK3 (L=1500)

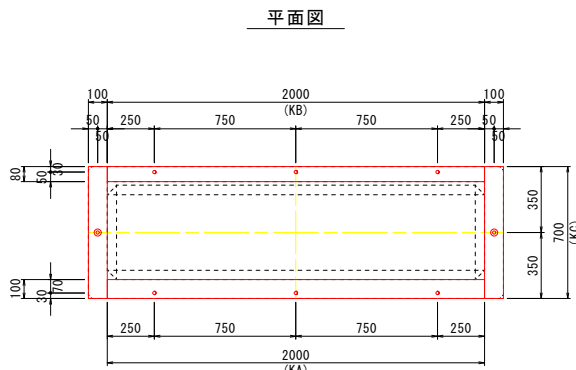


マンホール鉄はしご
(A1) S=1:20 (A3) S=1:40

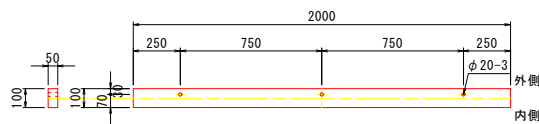


品 名	マンホール鉄はしご				
種 別	L (mm)	l (mm)	備 考	箱型またはボックス	U型断面
1 号	1600±5	100±2	FB6×32	箱型 H=1400	
2 号	1800±5	50±2	FB6×32	S3MH用、次世代CCB用MH H=1500	
3 号	2200±5	200±2	FB6×32	車道MH	

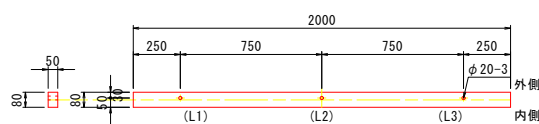
通信系特殊部用 調整ブロック
(T-4用)
(A1) S=1:20 (A3) S=1:40



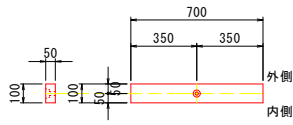
調整ブロックKA (L=2000)



調整ブロックKB (L=2000)



調整ブロックKC (L=700)



工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	通信系特殊部構造図(3) S=図示		
図面番号	全 28 の 15	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			
株式会社 大翔 099-218-3041			

通信系特殊部構造図(4)

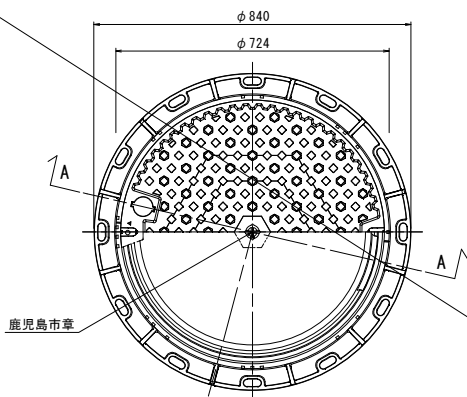
(A1) S=1:10 (A3) S=1:20

通信系特殊部鉄蓋

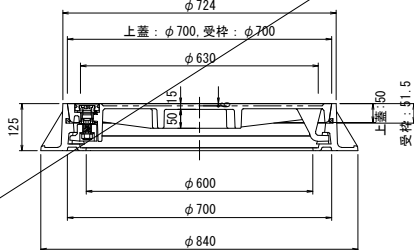
通信系特殊部用 φ700丸型鉄蓋
(T-1, T-3用)

車道用

平面図

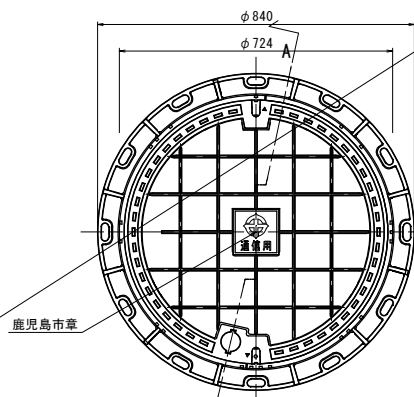


A-A断面図

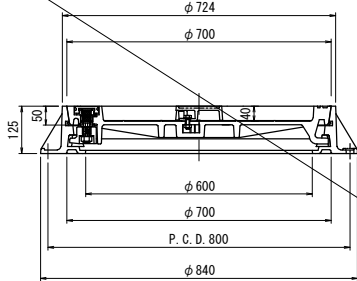


歩道用

平面図

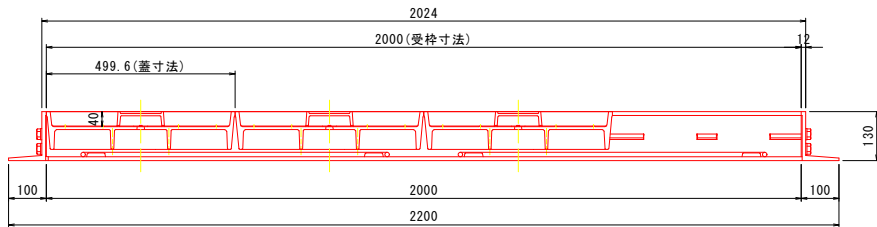


A-A断面図

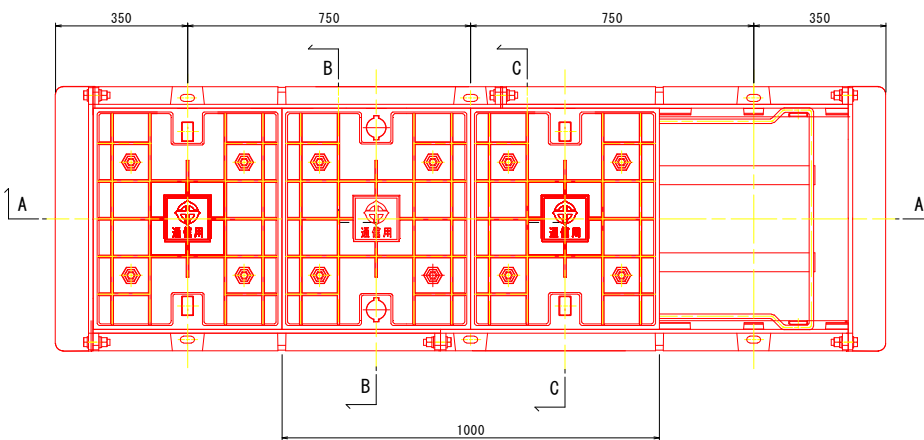


T-4用角型鉄蓋

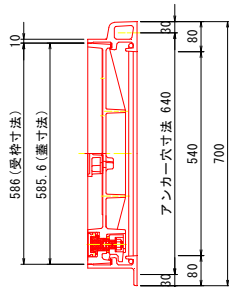
A-A断面図



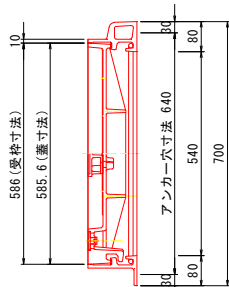
平面図



B-B断面図

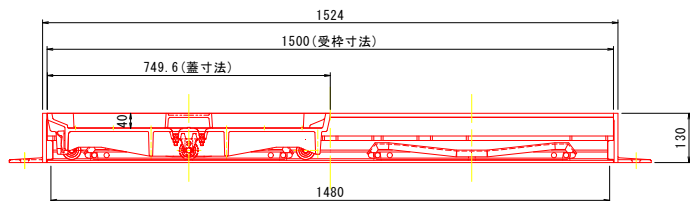


C-C断面図

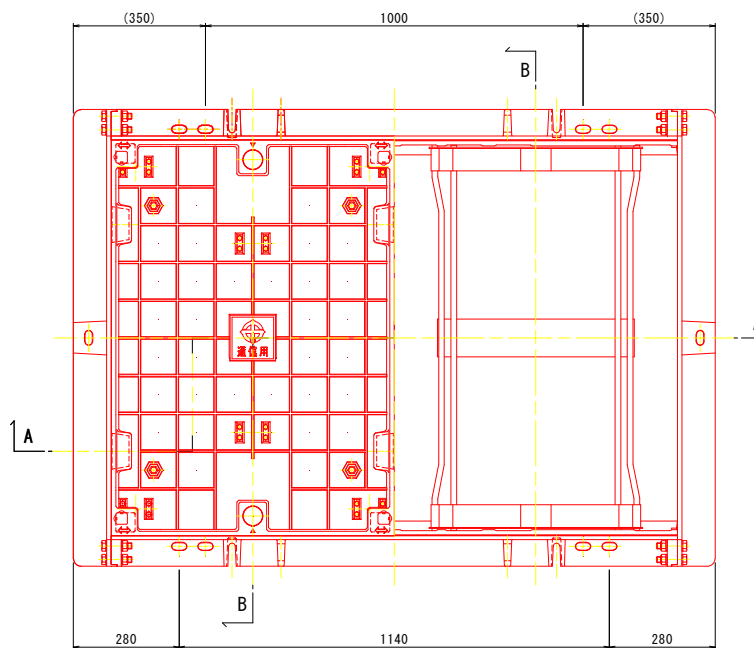


T-2用丸型鉄蓋

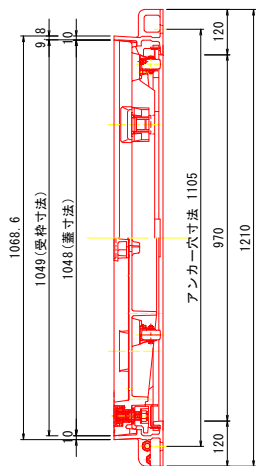
A-A断面図



平面図



B-B断面図

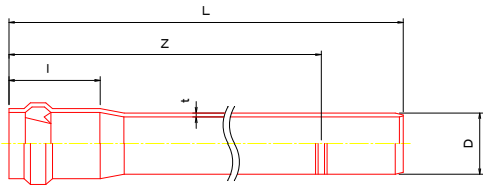


工事名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事業名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	通信系特殊部構造図(4) S=1:10		
図面番号	全 28 の 16	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			
株式会社 大翔 099-218-3041			

※参考図 通信系管路部材詳細図

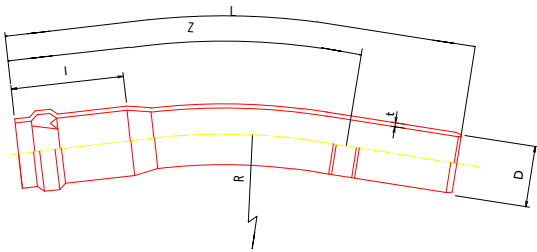
(A1) S=1:4 (A3) S=1:8

共用FA管 直管



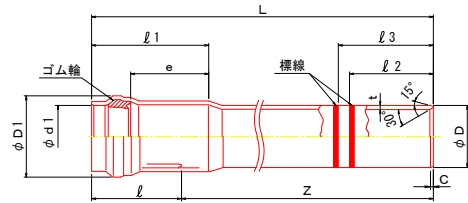
単位: mm					
呼び径	長さ I	外径 D	厚さ t	有効長 Z	全長 L
150	215	165	9.6	5,000	5,165

共用FA管 曲管



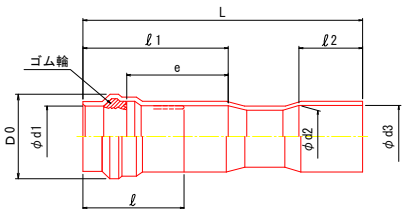
単位: mm						
呼び径	長さ l	外径 D	厚さ t	有効長 Z	全長 L	曲率 R
150	215	165	9.6	1,000	1,165	5,000 10,000

PV管



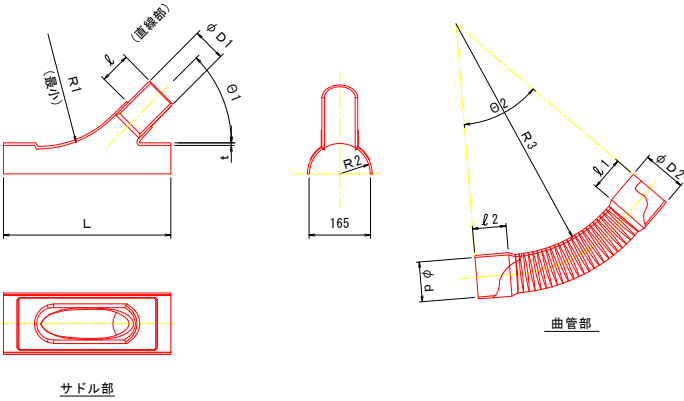
呼び径	差口および管体部					受口部			有効長 Z (参考)	参考質量 kg/本
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	l2 (参考)	l3 (参考)	C (参考)	D1 (参考)	d1 (基本寸法)	l1 (参考)		
50	60.0	4.5	90	110	6	84	61.0	144	5000	5.8
75	96.0	6.5	130	150	8	129	97.3	182		13.6

PV管 差込み継手



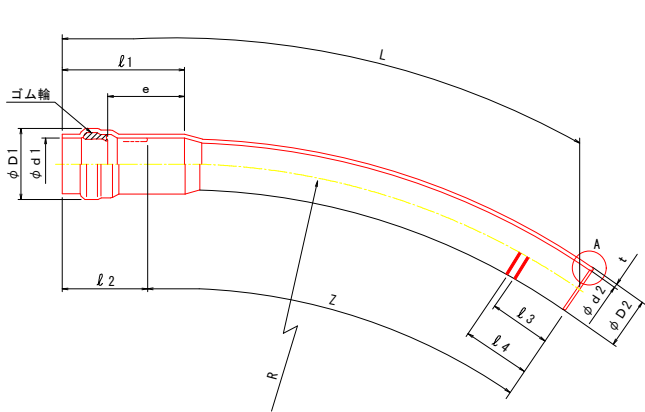
呼び径	ゴム輪受口部			接着受口部		全長 L (参考)
	D0 (参考)	d1 (基本寸法)	l1 (参考)	d3 (基本寸法)	l2 (参考)	
50	84	61.0	144	60.8	63	277
75	129	97.3	175	96.8	75	257

共用FA管 分岐管
150×75



呼び径	本体部					曲管部				
	D1 (基本寸法)	l (参考)	t (参考)	L (参考)	θ2 (参考)	R3 (参考)	d (参考)	D2 (基本寸法)	l2 (参考)	
100×50	60	63	3.5	375	50°	275.5	60.8	60	63	
150×50	60	65	5.0	440	65°	300.0	60.8	60	63	
150×75	96	—	6.5	486	45°	300.0	96.8	96	75	

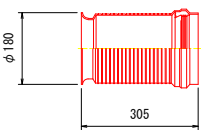
PV管 曲管



A部詳細

呼び径	差口および管体部				受口部			曲率半径 R (参考)	有効長 L (参考)
	D2 (基本寸法)	t (基本寸法)	l3 (参考)	l4 (参考)	D1 (参考)	d1 (基本寸法)	l1 (参考)		
50	60.0	4.5	90	110	84	61.0	144	3000 5000 6000 10000	1000
75	96.0	6.5	130	150	129	97.3	182		

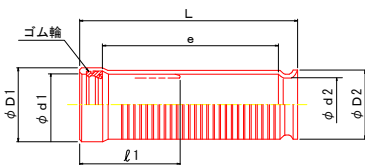
共用FA管 ダクトスリーブ



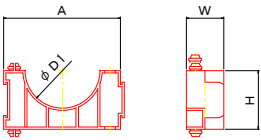
管枕 (参考)

呼び径	単位: mm			
	幅 P	高さ H	半径 R	
150	220	110	86.5	
200	300	157	110.5	

PV管 ダクトスリーブ

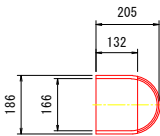


PV管-管枕 (参考)

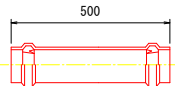


呼び径	単位: mm			
	A (ピッチ)	D1	W	H
50	95	61	30	47.5
	130			65.0
	150			75.0
75	130	97		65.0
	150	98		75.0

共用FA管 (VP管 キャップ)



共用FA管 ヤリトリ継手



呼び径	受口部			D2 (参考)	d2 (参考)	全長 L (参考)
	D1 (参考)	d1 (基本寸法)	挿入しろ l1 (参考)			
50	83	66.5	140	78	53	325
75	129	101.0	170	110	83	360

工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	通信系管路部材詳細図 ※参考図 S=1:4		
図面番号	全 28 の 17	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			
株式会社 大翔 099-218-3041			

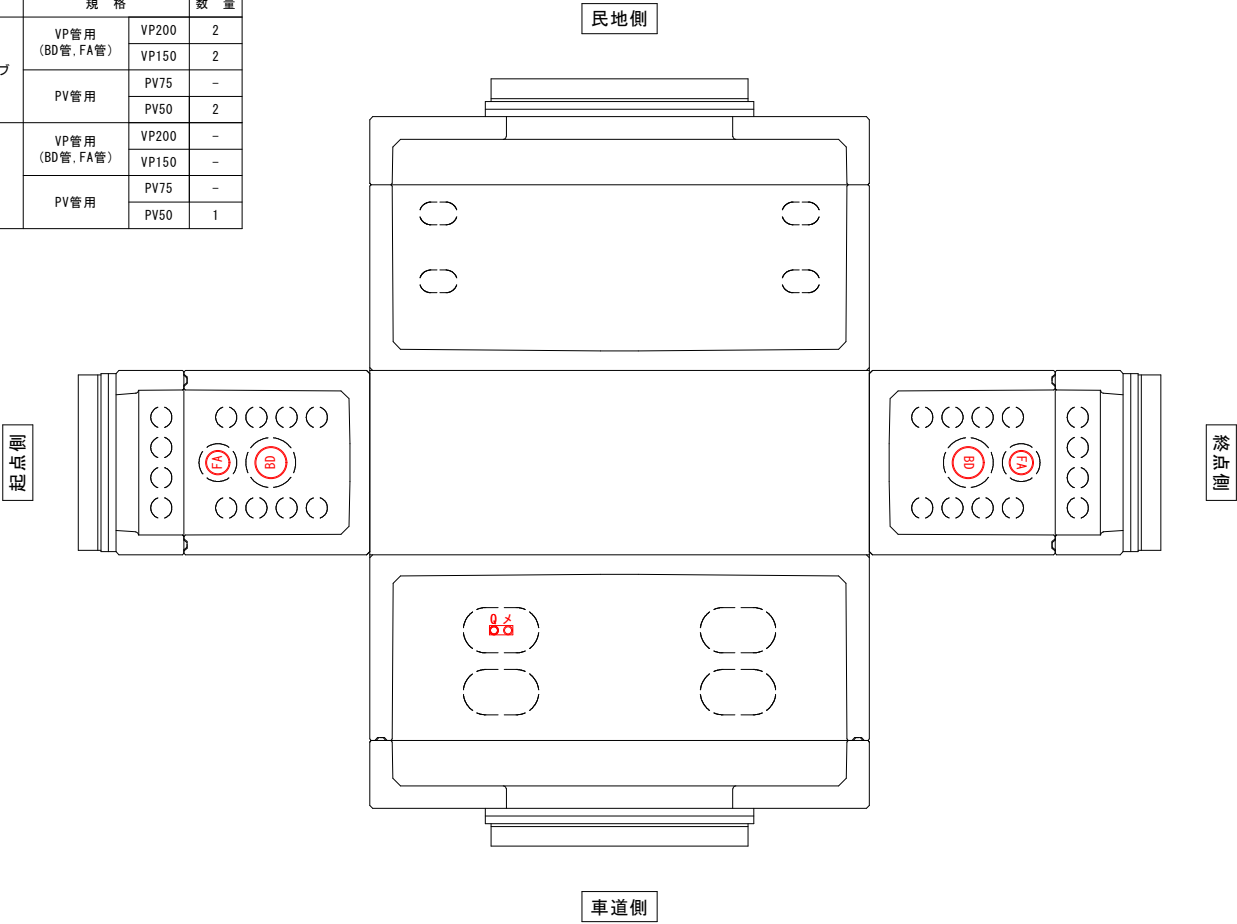
通信系特殊部展開図(1) (A1)S=1:25 (A3)S=1:50

区分	記号	企 業 名	管種・管径
通信系	BD	ボディ管	VPφ200、φ150
	FA	共用FA管	VPφ150
	N	西日本電信電話株式会社(NTT西日本)	PVφ75、φ50
	Q	株式会社QInet	PVφ75、φ50
	B	BTV株式会社	PVφ50
	メ	メンテナンス管	PVφ50
	P	鹿児島県管	PVφ75、φ50

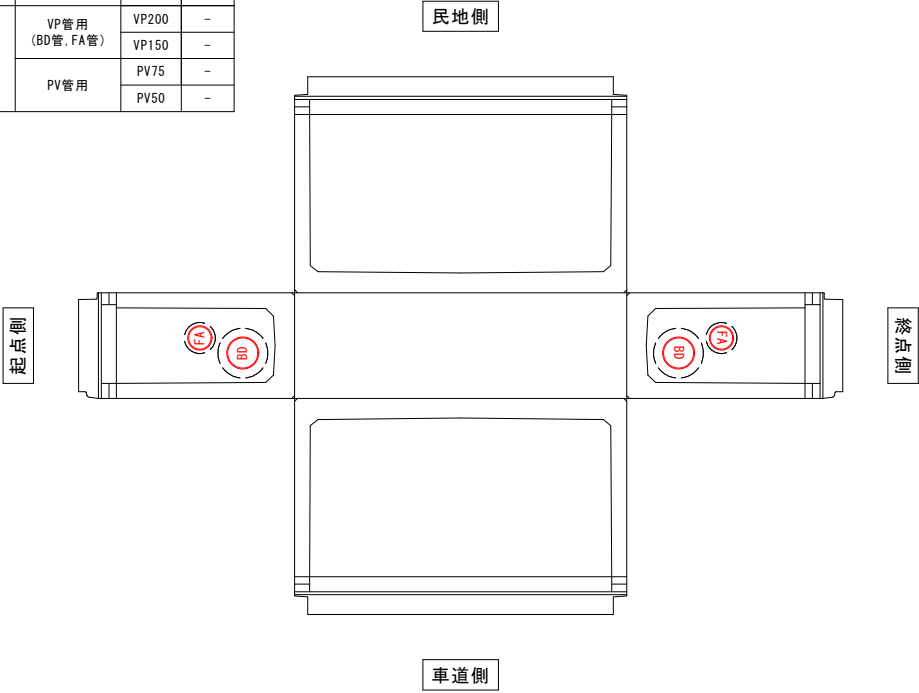
名 称	LT03
型 式	T-2型(基点接続用) 950×1400×3000

名 称	LT05
型 式	T-4型(一般接続用) 500×1050×2000

名 称	規 格		数 量
ダクトスリーブ	VP管用 (BD管、FA管)	VP200	2
		VP150	2
	PV管用	PV75	-
		PV50	2
止水栓	VP管用 (BD管、FA管)	VP200	-
		VP150	-
	PV管用	PV75	-
		PV50	1



名 称	規 格		数 量
ダクトスリーブ	VP管用 (BD管、FA管)	VP200	2
		VP150	2
	PV管用	PV75	-
		PV50	-
止水栓	VP管用 (BD管、FA管)	VP200	-
		VP150	-
	PV管用	PV75	-
		PV50	-



起点側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体	BD	VP	200	1
	FA	VP	150	1
連 系				
引 込				

民地側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体				
連 系				
引 込				

終点側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体	BD	VP	200	1
	FA	VP	150	1
連 系				
引 込				

車道側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体	Q	PV	50	1
	メ	PV	50	1
連 系				
引 込				

起点側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体	BD	VP	200	1
	FA	VP	150	1
連 系				
引 込				

民地側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体				
連 系				
引 込				

車道側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体				
連 系				
引 込				

終点側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体	BD	VP	200	1
	FA	VP	150	1
連 系				
引 込				

工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	通信系特殊部展開図(1) S=1:25		
図面番号	全 28 の 18	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			
株式会社 大翔 099-218-3041			

通信系特殊部展開図(2) (A1) S=1:25 (A3) S=1:50

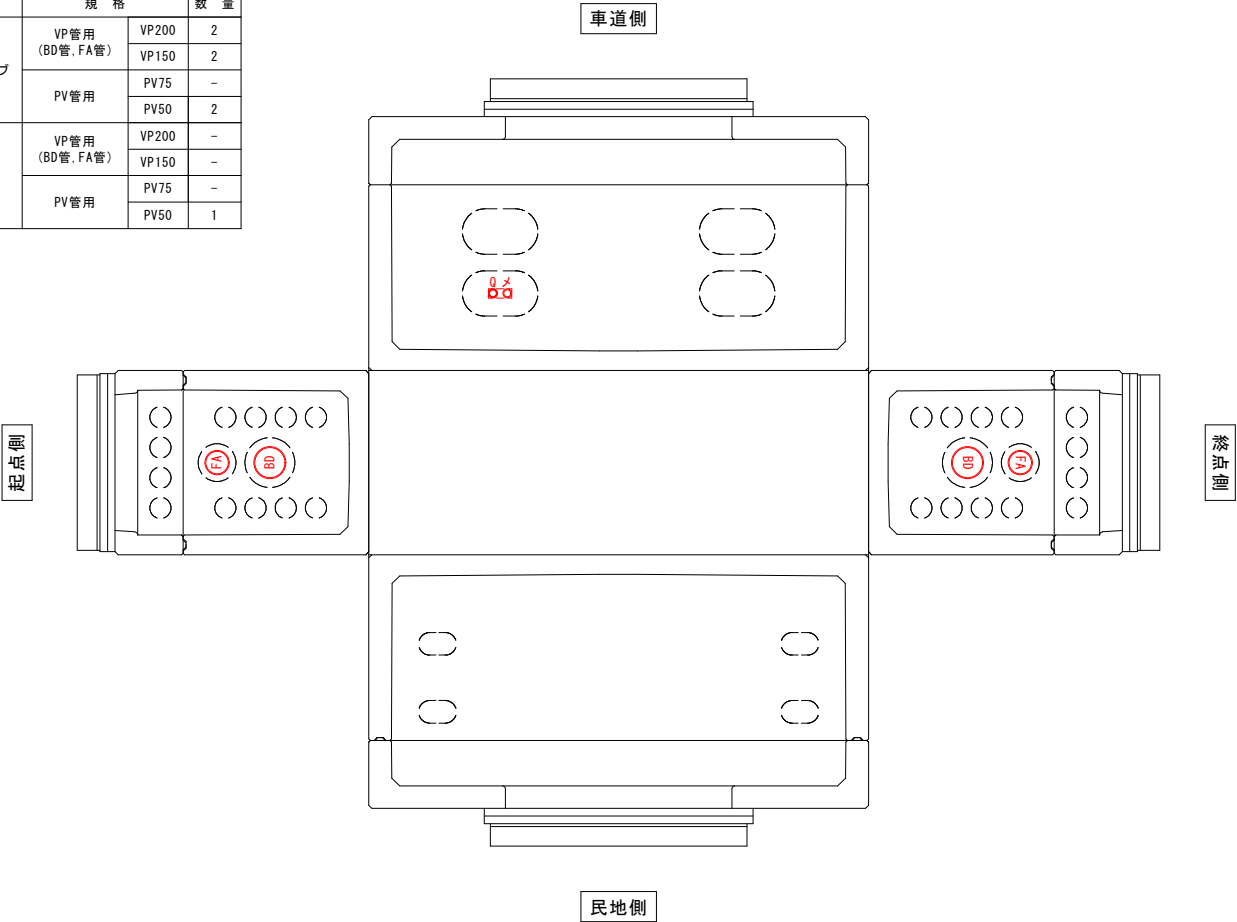
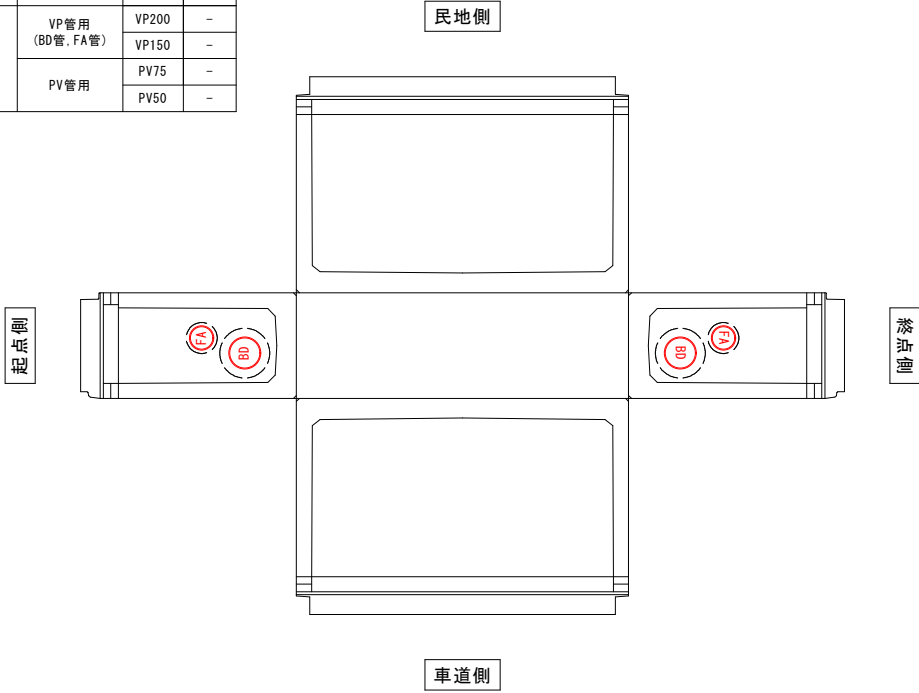
区分	記号	企 業 名	管種・管径
通信系	BD	ボディ管	VPφ200, φ150
	FA	共用FA管	VPφ150
	N	西日本電信電話株式会社(NTT西日本)	PVφ75, φ50
	Q	株式会社QInet	PVφ75, φ50
	B	BTV株式会社	PVφ50
	メ	メンテナンス管	PVφ50
	P	鹿児島県管	PVφ75, φ50

名 称	LT06
型 式	T-4型(一般接続用) 500×1050×2000

名 称	RT03
型 式	T-2型(基点接続用) 950×1400×3000

名 称	規 格		数 量
ダクトスリーブ	VP管用 (BD管, FA管)	VP200	2
		VP150	2
	PV管用	PV75	-
		PV50	-
止水栓	VP管用 (BD管, FA管)	VP200	-
		VP150	-
	PV管用	PV75	-
		PV50	-

名 称	規 格		数 量
ダクトスリーブ	VP管用 (BD管, FA管)	VP200	2
		VP150	2
	PV管用	PV75	-
		PV50	2
止水栓	VP管用 (BD管, FA管)	VP200	-
		VP150	-
	PV管用	PV75	-
		PV50	1



起点側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体	BD	VP	200	1
	FA	VP	150	1
連 系				
引 込				

民地側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体				
連 系				
引 込				

車道側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体				
連 系				
引 込				

終点側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体	BD	VP	200	1
	FA	VP	150	1
連 系				
引 込				

起点側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体	BD	VP	200	1
	FA	VP	150	1
連 系				
引 込				

車道側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体	Q	PV	50	1
	メ	PV	50	1
連 系				
引 込				

民地側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体				
連 系				
引 込				

終点側				
区 分	記 号	管 種	管 径	孔 数
本 体	BD	VP	200	1
	FA	VP	150	1
連 系				
引 込				

工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	通信系特殊部展開図(2) S=1:25		
図面番号	全 28 の 19	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			

通信系管路工平面図(2-1)
【BP～NO.6】

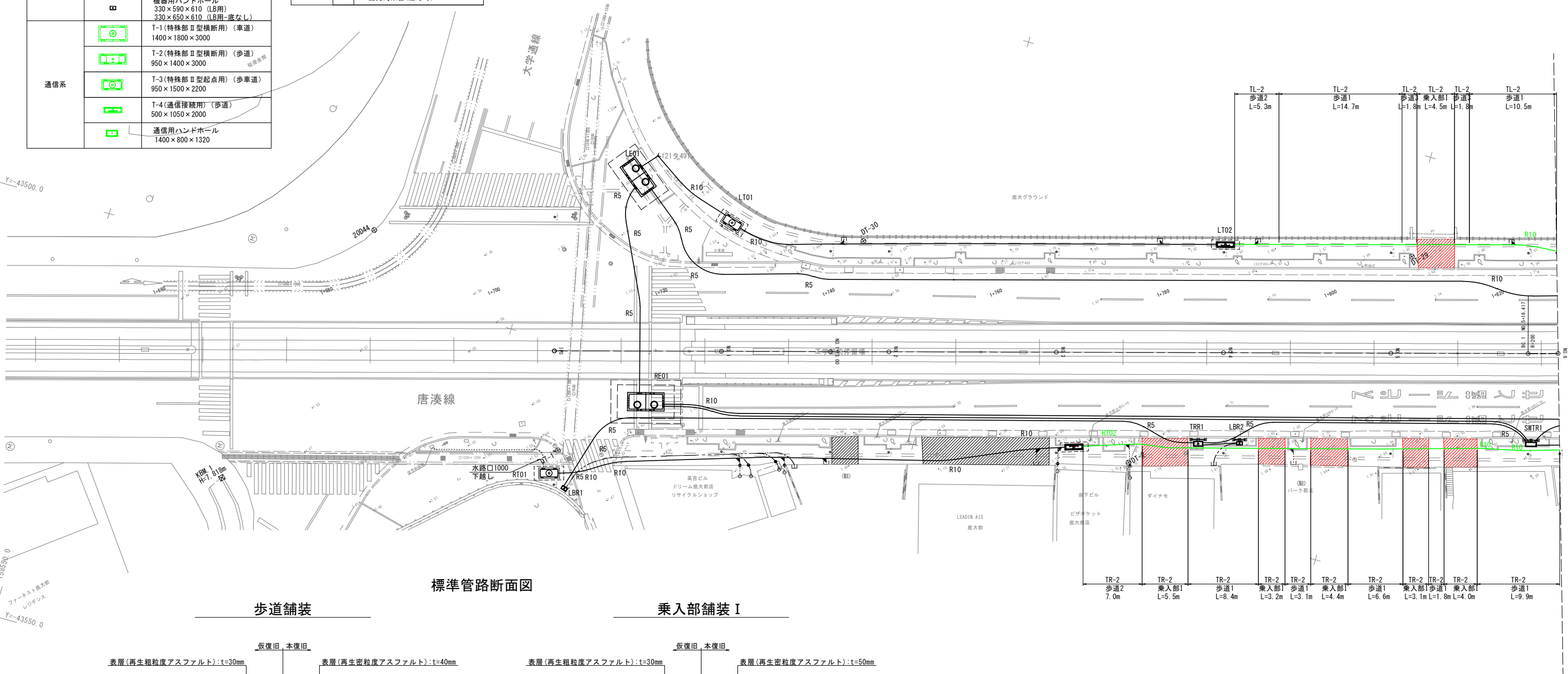
A1) S=1:250 (A3) S=1:500

特殊部凡例

区 分	記 号	名 称
電力系		A-2マンホール 1500×1800×3500
		A-3マンホール 1800×2100×4000
		A-3特1マンホール 1800×2100×4700
		機器用ハンドホール 680×800×1560 (SWM用)
		機器用ハンドホール 420×450×1200 (SWT用)
		機器用ハンドホール 470×800×1000 (TR用)
		機器用ハンドホール 330×590×610 (LB用) 330×650×610 (LB用-底なし)
通信系		T-1 (特殊部 II 型横断用) (車道) 1400×1800×3000
		T-2 (特殊部 II 型横断用) (歩道) 950×1400×3000
		T-3 (特殊部 II 型起点用) (歩車道) 950×1500×2200
		T-4 (通信接続用) (歩道) 500×1050×2000
		通信用ハンドホール 1400×800×1320

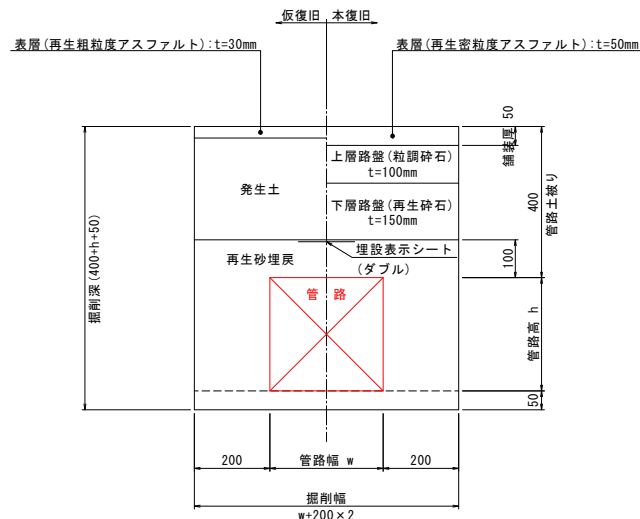
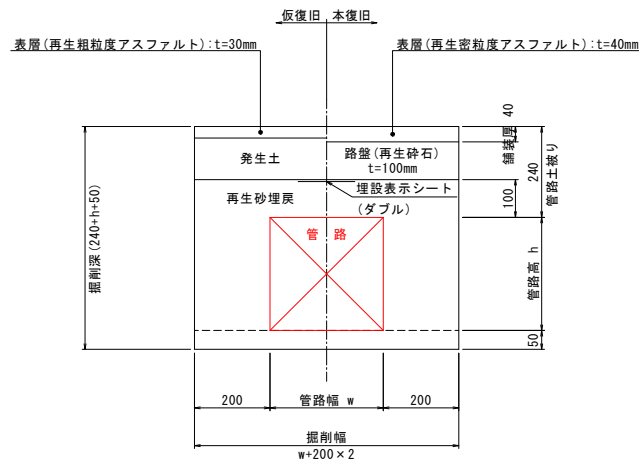
参画企業記号凡例

区 分	記号	企 業 名
電力系	E特	九州電力-高圧幹線
	Eh	九州電力-高圧分岐
	EL	九州電力-低圧
	E特メ	メンテナンス管(電力用)
	EC1	九州電力-遠制御ケーブル
通信系	EC2	九州電力-光通信ケーブル
	N	西日本電信電話
	Q	Qinet
	B	BTV
	M	メンテナンス管
	P	鹿児島県警(信号等)



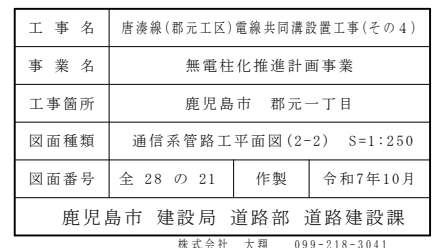
標準管路断面図

乗入部舗装 I

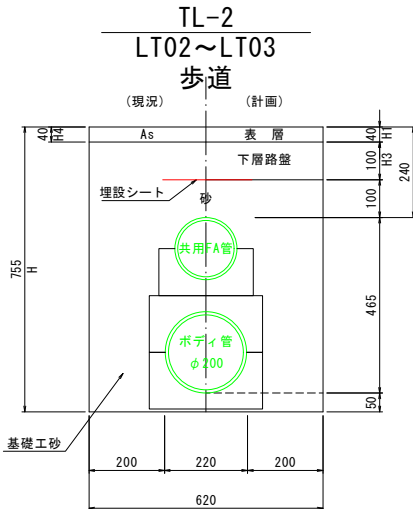


工 事 名	唐湊線(部元工区)電線共同溝設置工事(その4)
事 業 名	無電柱化推進計画事業
工事箇所	鹿児島市 部元一丁目
図面種類	通信系管路工平面図(2-1) S=1:250
図面番号	全 28 の 20 作製 令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課	
株式会社 大翔 099-218-3041	

(A1) $S=1:250$ (A3) $S=1:500$

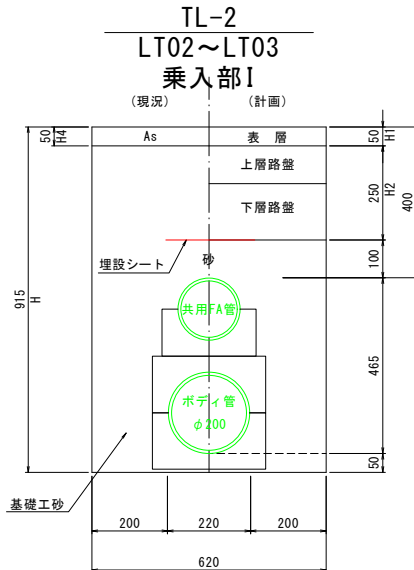


(A1) $S=1:10$ (A3) $S=1:20$



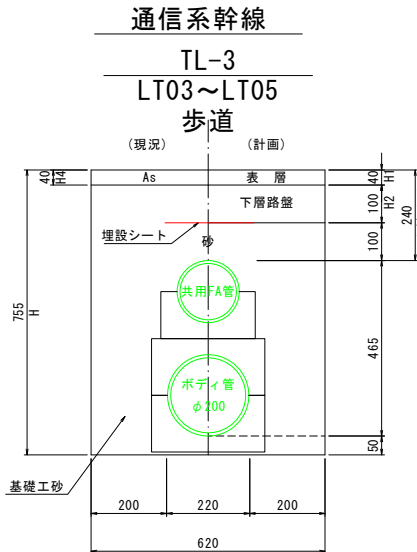
	d (mm)	H1 (mm)	H2 (mm)	H3 (mm)	H4 (mm)	H (mm)
步道1	240	40	100	0	40	755
步道2	480	40	100	240	40	995
步道3	320	40	100	80	40	835
步道4	540	40	100	300	40	1055

	計算式	数量	単位
歩道1			
床掘	$0.62 \times (0.755 - 0.04)$	0.44	m3
埋戻し(砂)	$0.62 \times (0.05 + 0.465 + 0.10) - 0.06$	0.32	m3
埋戻し(発生土)			m3
管路控除	$VP: 0.02 \times VP: 0.04$	0.06	m2
歩道2			
床掘	$0.62 \times (0.995 - 0.04)$	0.59	m3
埋戻し(砂)	$0.62 \times (0.05 + 0.465 + 0.10) - 0.06$	0.32	m3
埋戻し(発生土)	0.24×0.35	0.08	m3
管路控除	$VP: 0.02 \times VP: 0.04$	0.06	m2
歩道3			
床掘	$0.62 \times (0.835 - 0.04)$	0.49	m3
埋戻し(砂)	$0.62 \times (0.05 + 0.465 + 0.10) - 0.06$	0.32	m3
埋戻し(発生土)	0.62×0.08	0.05	m3
管路控除	$VP: 0.02 \times VP: 0.04$	0.06	m2
歩道4			
床掘	$0.62 \times (1.055 - 0.04)$	0.63	m3
埋戻し(砂)	$0.62 \times (0.05 + 0.465 + 0.10) - 0.06$	0.32	m3
埋戻し(発生土)	0.62×0.30	0.19	m3
管路控除	$VP: 0.02 \times VP: 0.04$	0.06	m2



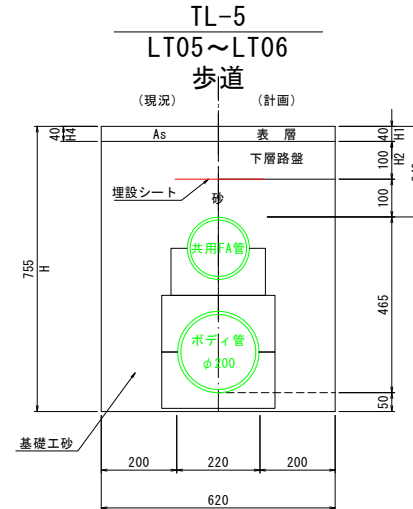
	d (mm)	H1 (mm)	H2 (mm)	H3 (mm)	H4 (mm)	H (mm)
乗入部I	400	50	250	0	50	915

		1m当り	
	計算式	数量	単位
乗入部I			
床掘	$0.62 \times (0.915 - 0.05)$	0.54	m ³
埋戻し(砂)	$0.62 \times (0.05 + 0.465 - 0.10) - 0.06$	0.32	m ³
埋戻し(発生土)			m ³
管路控除	$VP : 0.02 + VP : 0.04$	0.06	m ²



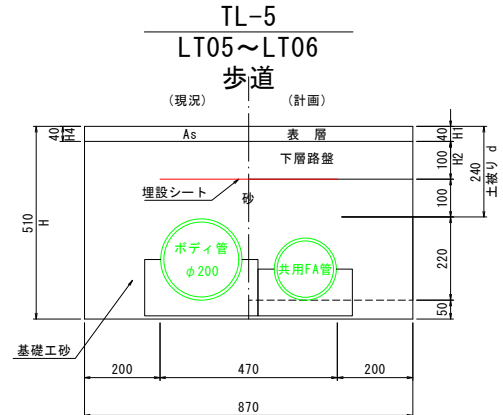
	d (mm)	H1 (mm)	H2 (mm)	H3 (mm)	H4 (mm)	H (mm)
步道1	240	40	100	0	40	755
步道2	545	40	100	305	40	1060
步道3	480	40	100	240	40	995

		計算式	数量	単位
歩道1				
	床掘	$0.62 * (0.755 - 0.04)$	0.44	m3
	埋戻し(砂)	$0.62 * (0.05 + 0.465 + 0.10) - 0.06$	0.32	m3
	埋戻し(発生土)			m3
	管路控除	$VP: 0.02 + VP: 0.04$	0.06	m2
歩道2				
	床掘	$0.62 * (1.06 - 0.04)$	0.63	m3
	埋戻し(砂)	$0.62 * (0.05 + 0.465 + 0.10) - 0.06$	0.32	m3
	埋戻し(発生土)	$0.62 * 0.305$	0.19	m3
	管路控除	$VP: 0.02 + VP: 0.04$	0.06	m2
歩道3				
	床掘	$0.62 * (0.995 - 0.04)$	0.59	m3
	埋戻し(砂)	$0.62 * (0.05 + 0.465 + 0.10) - 0.06$	0.32	m3
	埋戻し(発生土)	$0.62 * 0.24$	0.15	m3
	管路控除	$VP: 0.02 + VP: 0.04$	0.06	m2



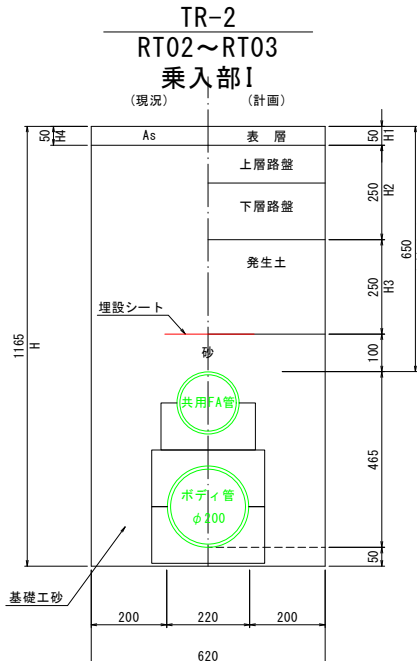
	d (mm)	H1 (mm)	H2 (mm)	H3 (mm)	H4 (mm)	H (mm)
步道1	240	40	100	0	40	755
步道2	480	40	100	240	40	995

	計算式	数量	単位
歩道1			
床掘	$0.62 \times (0.755 - 0.04)$	0.44	m3
埋戻し(砂)	$0.62 \times (0.05 + 0.465 \times 0.10) - 0.06$	0.32	m3
埋戻し(発生土)			m3
管路除陸	$VP: 0.02 + VP: 0.04$	0.06	m2
歩道2			
床掘	$0.62 \times (0.995 - 0.04)$	0.59	m3
埋戻し(砂)	$0.62 \times (0.05 + 0.465 \times 0.10) - 0.06$	0.32	m3
埋戻し(発生土)	0.62×0.24	0.15	m3
管路除陸	$VP: 0.02 + VP: 0.04$	0.06	m2



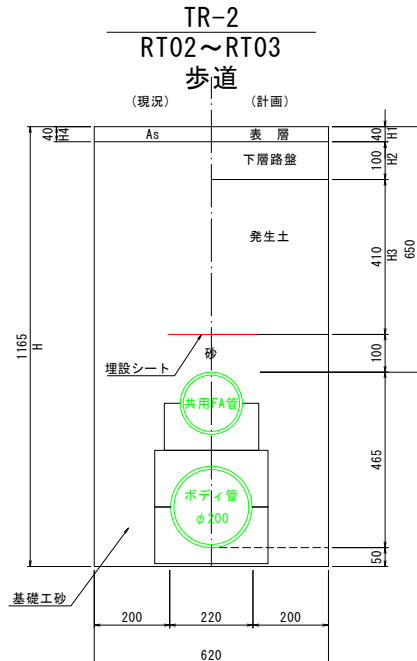
	d (mm)	H1 (mm)	H2 (mm)	H3 (mm)	H4 (mm)	H (mm)
步道3	240	40	100	0	40	510

			1m当り
	計算式	数量	単位
歩道3			
床掘	$0.87 \times (0.51 - 0.04)$	0.41	m3
埋戻し(砂)	$0.87 \times (0.05 + 0.22 - 0.10) - 0.06$	0.26	m3
埋戻し(発生土)			m3
管路控除	$VP - 0.02 + VP - 0.04$	0.06	m2



VP ϕ 200x1 VP ϕ 150x1						
	d (mm)	H1 (mm)	H2 (mm)	H3 (mm)	H4 (mm)	H (mm)
乗入部1	650	50	250	250	50	1165

	計算式	数量	単位
乗入部1			
床掘	$0.62 \times (1.165 - 0.05)$	0.69	m3
埋戻し(砂)	$0.62 \times (0.05 + 0.465 - 0.10) - 0.06$	0.32	m3
埋戻し(発生土)	0.62×0.25	0.16	m3
管路控除	$VP: 0.02 + VP: 0.04$	0.06	m2



	d (mm)	H1 (mm)	H2 (mm)	H3 (mm)	H4 (mm)	H (mm)
歩道1	650	40	100	410	40	116
歩道2	690	40	100	450	40	120
歩道3	760	40	100	520	40	127

		計算式	数量	単位
歩道1				
床掘	0.62*	$0.165 - 0.04$	0.70	m3
埋戻し(砂)	0.62*	$(0.05 + 0.465 - 0.10) - 0.06$	0.32	m3
埋戻し(発生土)	0.62*	0.41	0.25	m3
管路控除	VP:	$0.02 + VP - 0.04$	0.06	m2
歩道2				
床掘	0.62*	$(1.205 - 0.04)$	0.72	m3
埋戻し(砂)	0.62*	$(0.05 + 0.465 - 0.10) - 0.06$	0.32	m3
埋戻し(発生土)	0.62*	0.45	0.28	m3
管路控除	VP:	$0.02 + VP - 0.04$	0.06	m2
歩道3				
床掘	0.62*	$(1.275 - 0.04)$	0.77	m3
埋戻し(砂)	0.62*	$(0.05 + 0.465 - 0.10) - 0.06$	0.32	m3
埋戻し(発生土)	0.62*	0.52	0.32	m3
管路控除	VP:	$0.02 + VP - 0.04$	0.06	m2

工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目		
図面種類	通信系管路工断面図 S=1:10		
図面番号	全 28 の 22	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			

仮設工構造図

(A1) $S=1:50$, (A3) $S=1:100$

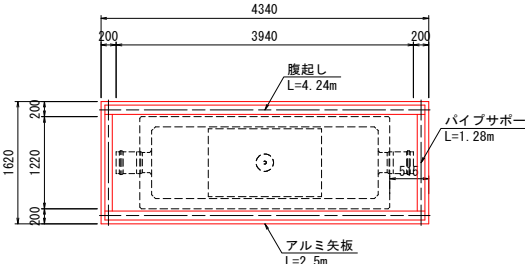
通信系特殊部 (T-2型MH: W950×H1400×L3000)

通信系特殊部 (T-4型MH: W500xH1050xL2000)

輕量鋼矢板・建込工法

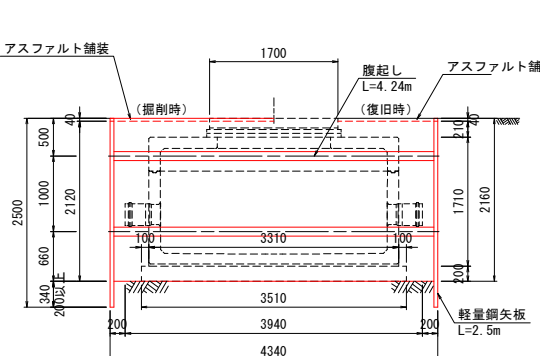
T-2MH

平面图

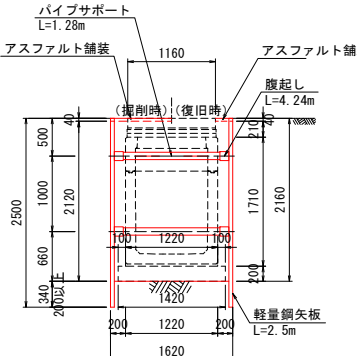


步道舗装

側 面 図

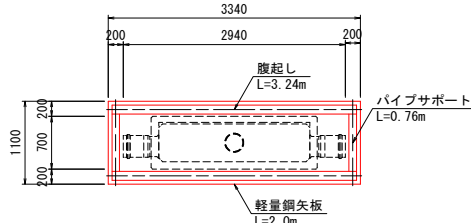


正面图



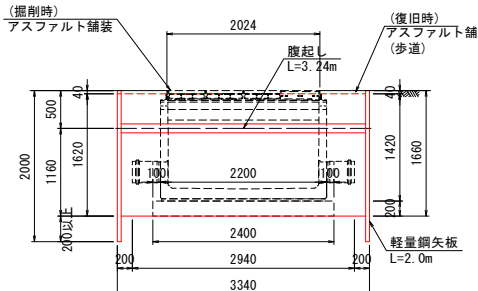
T-4MI

平面図

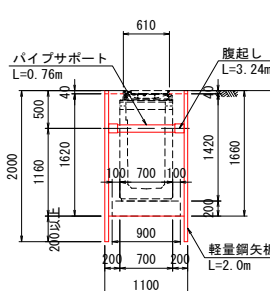


步道舗装

側 面 図



正 面 图



通信系特殊部 T-2型MH (歩道舗装) 数 量 表

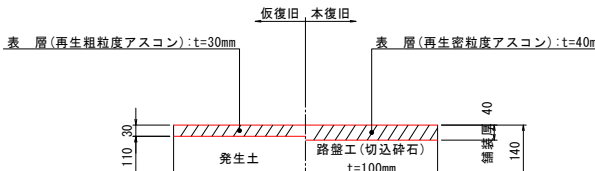
数量表

種 目		規 格	計 算 式	数 量	単 位
仮 設 工	軽量鋼夾板 (L=2.50m)	Ⅱ 型	$N=(18+7) \times 2$ = 50.0	50	枚
		設置・撤去	$L=50.0 \times 0.250$ = 12.50	12.5	m
		〈資料〉	$W=50 \times 2.50 \times 0.0118t/m$ = 1.475	1.5	t
	腹起し材 (アルミ製)	120×120×4000	$N=4.24 \times 2 \times 2/4.00$ = 4.24	5	本
		〈資料〉	$W=5.0 \times 0.0351t/本$ = 0.176	0.18	t
	切梁材	パイプサポート	$N=2 \times 2$ = 4	4	本
土 工	床 掘	土砂	$V=4.34 \times 1.62 \times 2.12$ = 14.91	14.9	m ³
	埋 戻	水締め	$V=4.34 \times 1.62 \times 2.12 - (3.51 \times 1.42 \times 0.20 + 3.31 \times 1.22 \times 1.71 + 1.70 \times 1.16 \times 0.22)$ = 6.57	6.6	m ³

数量表

種 目		規 格	計 算 式	数 量	単位
仮 設 工	軽量鋼矢板 (L=2.00m)	Ⅱ 型	$N=(14+5) \times 2$	= 38.0	38 枚
		設置・撤去	$L=38.0 \times 0.25$	= 9.50	9.5 m
		(賃料)	$W=38 \times 2.00 \times 0.0118t/m$	= 0.897	0.9 t
	腹起し材 (アルミ製)	120×120×4000	$N=3.24 \times 2/4.00$	= 1.62	2 本
		(賃料)	$W=2.0 \times 0.0351t/本$	= 0.070	0.07 t
		切梁材	パイプサポート	$N=2$	= 2
土 工	床 掘	土砂	$V=3.34 \times 1.10 \times 1.62$	= 5.95	6.0 m3
	埋 戻	水締め	$V=3.34 \times 1.10 \times 1.62$ $-(2.40 \times 0.90 \times 0.20 + 2.20 \times 0.70 \times 1.42)$	= 3.32	3.3 m3

步道舗装



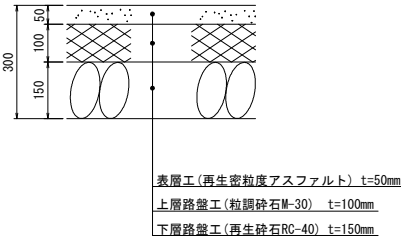
工 事 名	唐渡線(郡元工区)電線共同設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿兒島市 郡元一丁目		
図面種類	仮設工構造図 ※参考図 S=1:50 通信系特殊部 (T-2型MH) (T-4型MH)		
図面番号	全 28 の 23	作 製	令和7年10月
鹿 児 島 市 建 設 局 道 路 部 道 路 建 設 課			

舗装工・縁石工・安全施設工

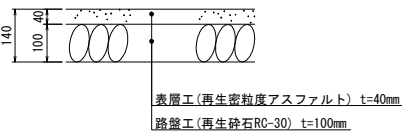
構造図

(A1) S=1:10 (A3) S=1:20

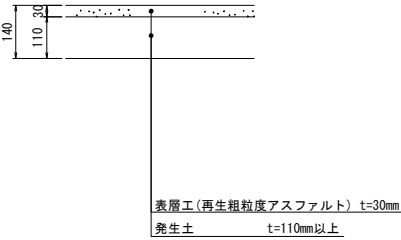
乗入部舗装Ⅰ
(全区間)



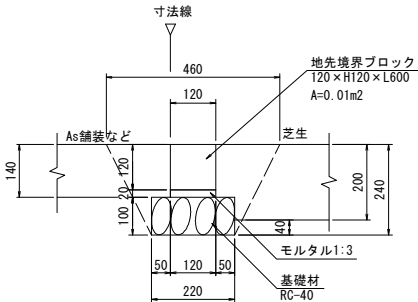
歩道舗装
(一般部)



仮復旧舗装(歩道・乗入部)
(全区間)



地先境界ブロック
120×H120×L600
(A1) S=1:10 (A3) S=1:20

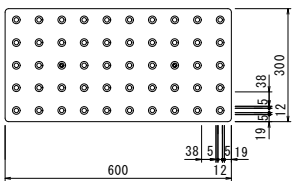


誘導タイル設置

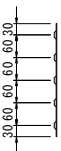
*既設の配置と同じ形状を設置すること。

点状タイル
合成ゴム製点字タイル
(警告)

平面図

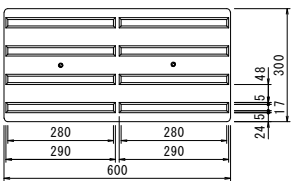


断面図

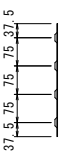


線状タイル
合成ゴム製点字タイル
(誘導)

平面図



断面図

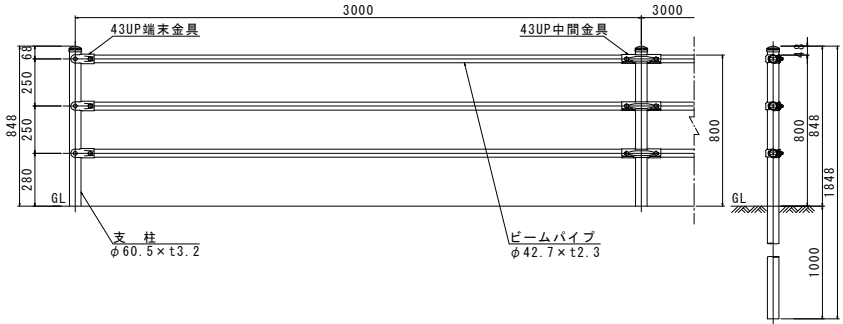


地先境界ブロック 数量表

種 別	規 格	計 算 式	数 量	単位	摘 要
床 掘		$(0.46+0.22)/2 \times 0.24 \times 10 = 0.82$	0.8	m3	
埋戻し		$0.1-0.17 \times 0.04 \times 10 = 0.03$	0.03	m3	
残 土		$0.1-0.03/0.9 = 0.07$	0.1	m3	
基面整正		$0.22 \times 10 = 2.20$	2.20	m2	
基礎砕石	再生砕石 RC-40	$0.22 \times 10 = 2.20$	2.20	m2	t=100mm
モルタル	1 : 3	$0.12 \times 0.02 \times 10 = 0.024$	0.02	m3	
地先境界ブロック	120×H120×L600		10.0	m	※L=600 20kg/本

横断防止柵（P種）茶色
S=1:20

設置図
S=1:20



* 工法はプライマー材と粘着材(感圧処理)による貼付方式である。

* 工法はプライマー材と粘着材(感圧処理)による貼付方式である。

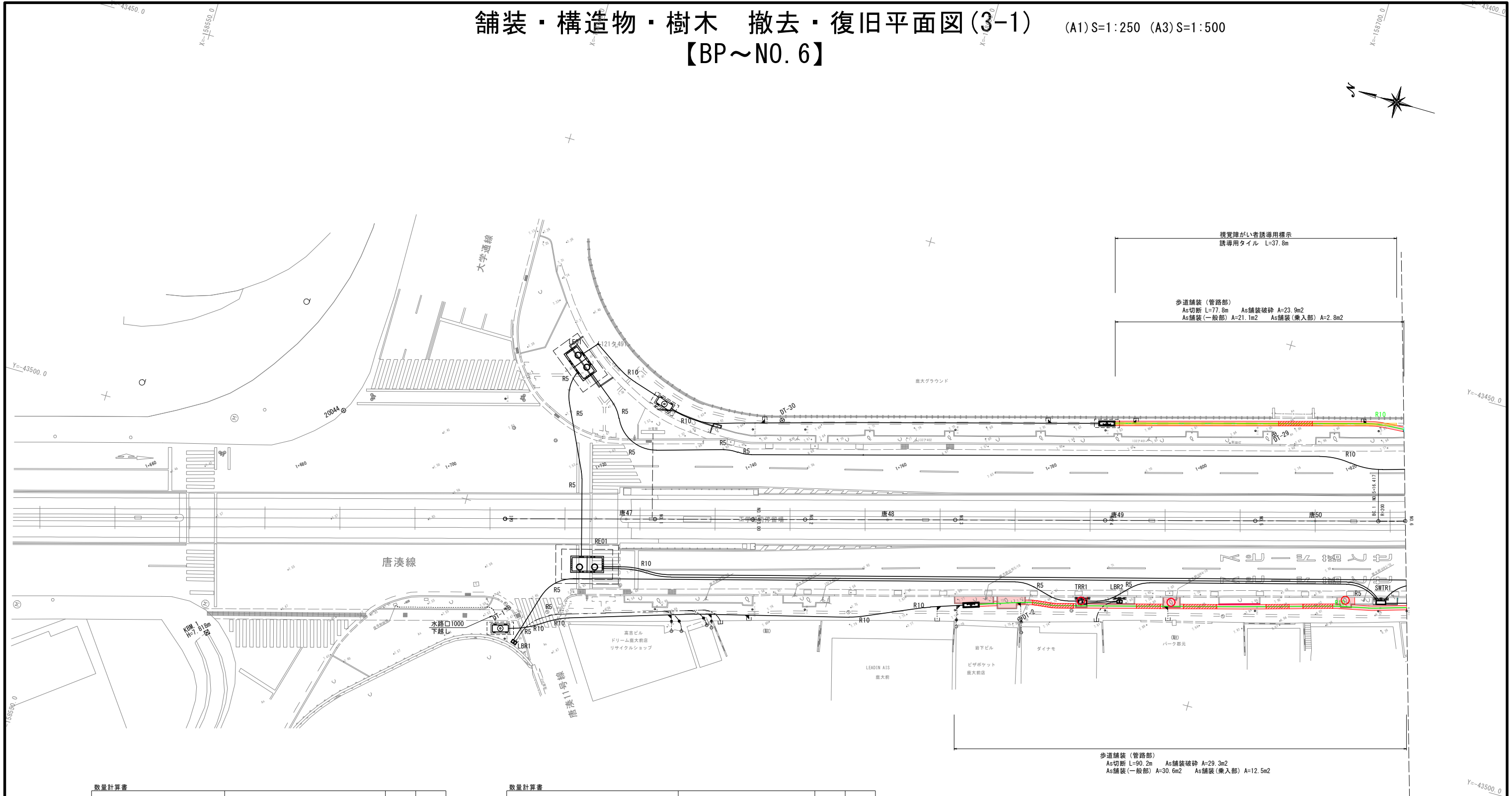
仕 様

品名(点字タイル)	合成ゴム製のり付点字タイル
品名(接着材)	プライマー材及びブチルゴム系粘着材※感圧処理 (貼付方式)
工 法	プライマー材及び粘着材(感圧処理)による貼付方式
寸 法	300mm×600mm×2mm t
材 質	合成ゴム製
仕 様	全面粗面チェッカー加工・JIS規格適合

工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)
事 業 名	無電柱化推進計画事業
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目
図面種類	舗装工・縁石工・安全施設工 構造図 S=1:10
図面番号	全 28 の 24
作 製	令和7年10月
鹿 児 島 市 建 設 局 道 路 部 道 路 建 設 課	

舗装・構造物・樹木 撤去・復旧平面図(3-1)
【BP～NO.6】

(A1)S=1:250 (A3)S=1:500

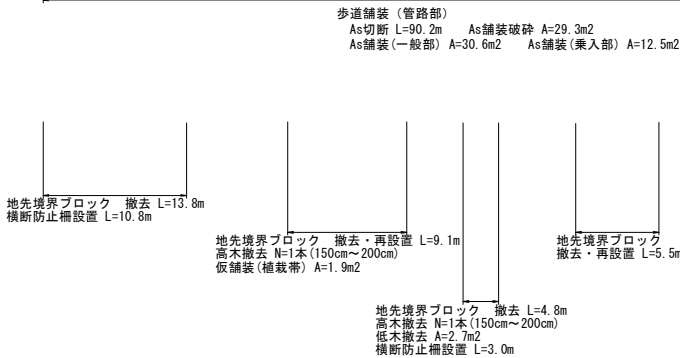


数量計算書

工種	計算式	合計	単位
取壊工			
舗装版切断	77.8+90.2	168.0	m
舗装版破砕 ※特殊部仮舗装含む	23.9+29.3	53.2	m ²
As版処分量	0.04*(23.9+29.3)	2.1	m ³
地先境界ブロック(撤去・再利用)	9.1+5.5+2.7	17.3	m
地先境界ブロック(撤去・処分)	13.8+4.8	18.6	m
Co版(無筋)処分量	0.01+18.6	0.2	m ³
伐採 低木	2.7	2.7	m ²
伐採 高木 C=150cm以上200cm未満	3	3	本
緑石工			
地先境界ブロック(再設置)	9.1+5.5+2.7	17.3	m

数量計算書

工種	計算式	合計	単位
舗装工			
歩道	21.1+30.6	51.7	m ²
歩道 乗入部 (I型)	2.8+12.5	15.3	m ²
仮舗装(補載帯※撤去しない)	1.9+2.5	4.4	m ²
安全施設工			
視覚障がい者誘導用タイル 誘導+警告	37.8	37.8	m
横断防止柵設置 H=800 土中 三段ビーム	10.8+3.0	13.8	m



工事名	唐湊線(部元工区)電線共同溝設置工事(その4)
事業名	無電柱化推進計画事業
工事箇所	鹿児島市 部元一丁目
図面種類	舗装・構造物・樹木 撤去・復旧平面図(3-1)S=1:250
図面番号	全 28 の 25 作製 令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課	
株式会社 大翔 099-218-3041	

舗装・構造物・樹木 撤去・復旧平面図(3-2)
【NO. 6～NO. 15】

(A1)S=1:250 (A3)S=1:500



地先境界ブロック 撤去 L=69.2m 撤去・再設置 L=3.8m
高木撤去 N=5本(120cm～150cm) N=1本(150cm～200cm)
低木撤去 A=56.7m²
横断防止柵設置 L=60.6m

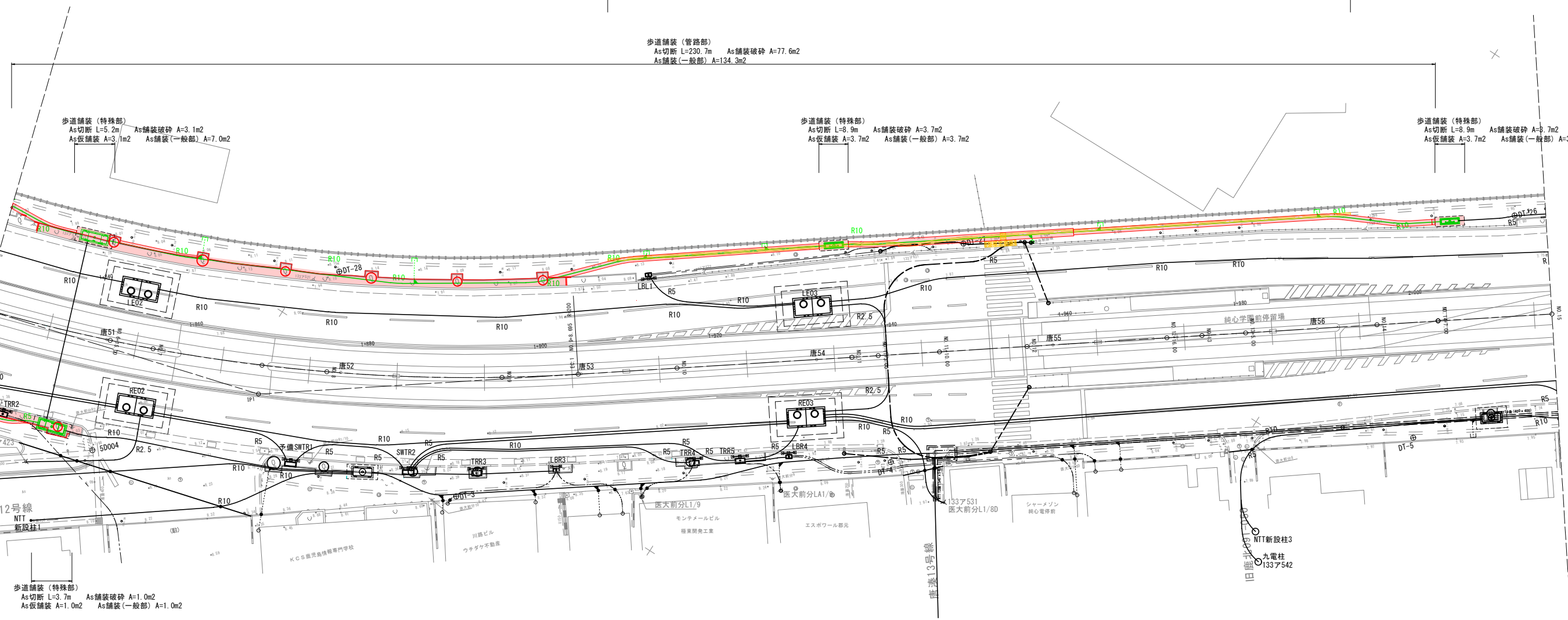
視覚障がい者誘導用標示
誘導用タイル L=85.0m、警告用タイル L=8.4m

歩道舗装(管路部)
As切断 L=230.7m As舗装破砕 A=77.6m²
As舗装(一般部) A=134.3m²

歩道舗装(特殊部)
As切断 L=5.2m As舗装破砕 A=3.1m²
As仮舗装 A=3.7m² As舗装(一般部) A=7.0m²

歩道舗装(特殊部)
As切断 L=8.9m As舗装破砕 A=3.7m²
As仮舗装 A=3.7m² As舗装(一般部) A=3.7m²

歩道舗装(特殊部)
As切断 L=8.9m As舗装破砕 A=3.7m²
As仮舗装 A=3.7m² As舗装(一般部) A=3.7m²



数量計算書

工程	計算式	合計	単位
取壊工			
舗装版切断	230.7+5.2+8.9+8.9+3.7+10.8	268.2	m
舗装版破砕 ※特殊部仮舗装含む	77.6+3.1+3.7+3.7+1.0+3.5+3.1+3.7+3.7+1.0	104.1	m ²
As段処分量	0.04*(77.6+3.1+3.7+3.7+1.0+3.5)+0.03*(3.1+3.7+3.7+1.0)	4.0	m ³
地先境界ブロック(撤去・再利用)	3.8+13.5	17.3	m
地先境界ブロック(撤去・処分)	69.2	69.2	m
Co段(無筋)処分量	0.01*69.2	0.7	m ³
伐採 低木	56.7+13.6	70.3	m ²
伐採 高木 C=120cm以上150cm未満	5	5	本
伐採 高木 C=150cm以上200cm未満	3	3	本
緑石工			
地先境界ブロック(再設置)	3.8+13.5	17.3	m

数量計算書

工程	計算式	合計	単位
舗装工			
歩道	134.3+7.0+3.7+3.7+1.0+3.5	153.2	m ²
仮舗装(歩道特殊部)	3.1+3.7+3.7+1.0	11.5	m ²
仮舗装(植栽帯※撤去しない)	13.6	13.6	m ²
安全施設工			
視覚障がい者誘導用タイル 誘導+警告	85.0+8.4	93.4	m
横断防止柵設置 H=800 土中 三段L=4	60.6	60.6	m

工事名	唐湊線(部元工区)電線共同溝設置工事(その4)
事業名	無電柱化推進計画事業
工事箇所	鹿児島市 部元一丁目
図面種類	舗装・構造物・樹木 撤去・復旧平面図(3-2)S=1:250
図面番号	全 28 の 26 作製 令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課	
株式会社 大翔 099-218-3041	

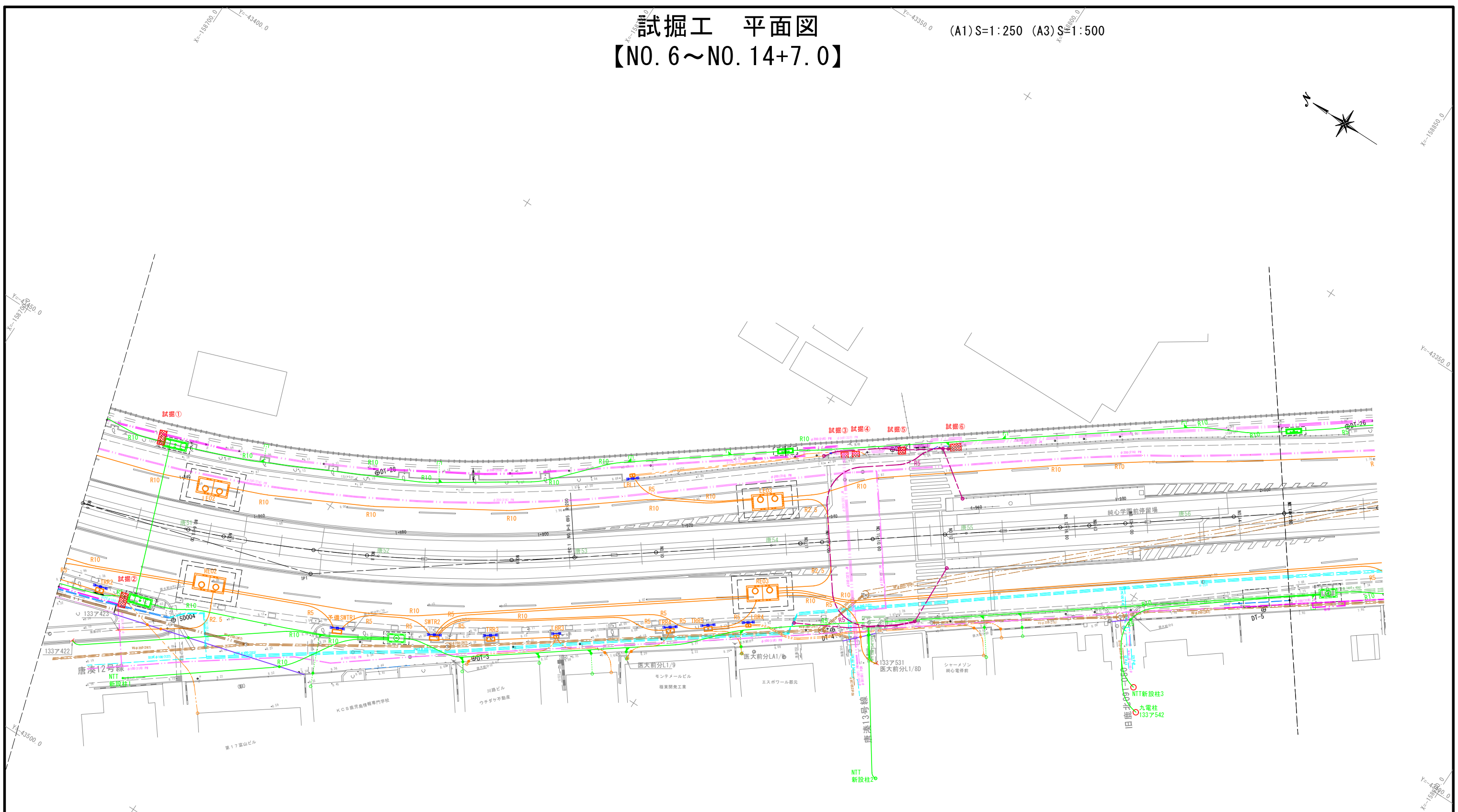
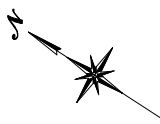
(A1) S=1:250 (A3) S=1:500



工 事 名	唐湊線(郡元工区)電線共同溝設置工事(その4)
事 業 名	無電柱化推進計画事業
工事箇所	鹿児島市 郡元一丁目
図面種類	舗装・構造物・樹木 撤去・復旧平面図(3-3)S-1:250
図面番号	全 28 の 27 作製 令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課	
株式会社 大翔 099-218-3041	

試掘工 平面図
【N0. 6～N0. 14+7.0】

(A1) S=1:250 (A3) S=1:500



種別	線種	備考
上水道	— — — — —	
下水道	— — — — —	
ガス	— — — — —	
NTT	— — — — —	
九電	— — — — —	
雨水	— — — — —	

数量計算書 (試掘)				特殊部				管路部							
工種	①	②		合計	単位	③	④	⑤	⑥			合計	単位		
舗装版切断	4.1	3.4		7.5	m	2.6	2.6	3.0	3.5			11.7	m		
舗装版破砕	1.5	1.2		2.7	m2	0.8	0.8	1.0	1.5			4.1	m2		
処分量	0.06	0.05		0.11	m3	0.03	0.03	0.04	0.06			0.16	m3		
試掘面積	2.0	2.0			m2	0.8	0.8	1.0	1.5				m2		
深さ	1.5	1.5			m	1.5	1.5	1.5	1.5				m		
床掘 (試掘面積×[深さ-舗装厚])	2.9	2.9		5.8	m3	1.2	1.2	1.5	2.2			6.1	m3		
埋戻	2.9	2.9		5.8	m3	1.2	1.2	1.5	2.2			6.1	m3		
仮舗装 歩道	1.5	1.2		2.7	m2	0.8	0.8	1.0	1.5			4.1	m2		
防護柵撤去・再設置					m	1.0	1.0	1.0				3.0	m		

工 事 名	唐湊線(部元工区)電線共同溝設置工事(その4)		
事 業 名	無電柱化推進計画事業		
工事箇所	鹿児島市 部元一丁目		
図面種類	試掘工 平面図 S=1:250		
図面番号	全 28 の 28	作製	令和7年10月
鹿児島市 建設局 道路部 道路建設課			
株式会社 大翔 099-218-3041			